

SONY

テレビ ブラビア総合カタログ 有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品
サウンドバー/ホームシアターシステム総合カタログ

2023.秋号



4K液晶テレビ(Mini LED搭載) XRJ-85X95L



サウンドバー HT-A7000

好きなコンテンツで、壁一面を満たす。
THE グランドシアター

BRAVIA

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費および使用済み商品の引き取り費などは含まれていません。また、テレビ(ブラウン管方式・液晶式・プラズマ式)を廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化などの料金が必要になります。

みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

sony.jp/bravia/

※画像はイメージです

好きなコンテンツで、壁一面を満たす。 THE グランドシアター



BRAVIA CORE™で視聴可能*
 スパイダーマン・ノー・ウェイ・ホーム
 © 2023 CTMG. All Rights Reserved.
 MARVEL and all character names: © &™ 2023 MARVEL.
 商品画像はXRJ-85X95LとサウンドバーHT-A7000(別売)、
 リアスピーカーSA-RS5(別売)、サブウーファーSA-SW5(別売)です
 ※画像はイメージです

BRAVIA XR×対応サウンドバーによる 連携機能で次世代の映画体験を実現

ブラビアの圧倒的な映像美と臨場感あるサウンドで、次世代の映画体験を実現。さらに、ソニーのサウンドバーとの接続時に、センタースピーカーとしてテレビからも音が出るため、定位感が向上し、より臨場感のある体験が可能になります。

□ブラビア対応モデル: A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90K (50V型は除く)
 □対応サウンドバー/ホームシアターシステム: HT-A9/A7000/A5000/A3000



アコースティックセンターシンクの効果(イメージ)

ブラビア液晶史上最高峰*1の Mini LED搭載テレビ「X95L」

BRAVIA XR

Mini LED



4K液晶テレビ X95Lシリーズ
 詳しくは ▶P.07



ソニー独自の立体音響技術 「360 Spatial Sound Mapping」

□対応モデル: HT-A9/A7000*2/A5000*2/A3000*2

360 SPATIAL
SOUND
MAPPING

サウンドバー

HT-A7000

詳しくは ▶P.31

※ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります

リアスピーカー

SA-RS5

詳しくは ▶P.28

サブウーファー

SA-SW5

詳しくは ▶P.28



ラインアップ	4K有機ELテレビ			4K液晶テレビ							
	A95K ▶P.06 BRAVIA XR 2022年発売モデル	A80L ▶P.08 BRAVIA XR 2023年発売モデル	A90K ▶P.09 BRAVIA XR 2022年発売モデル	X95L ▶P.07 BRAVIA XR 2023年発売モデル	X95K ▶P.07 BRAVIA XR 2022年発売モデル	X90L/X90K ▶P.10 (X90L) BRAVIA XR 2023年発売モデル 2022年発売モデル <small>55V型は近日発売予定</small>	X85L/X85K ▶P.11 (X85L) 2023年発売モデル 2022年発売モデル	X80L ▶P.11 2023年発売モデル			
画面サイズ	65V型 55V型	77V型 65V型 55V型	48V型 42V型	85V型 75V型 65V型	75V型	85V型 75V型 65V型 65V型 55V型 (X90L) 55V型 50V型 (X90K)	65V型 55V型 50V型 43V型 (X85L) (X85K)	85V型 75V型 65V型 55V型 50V型 43V型			
パネル	OLED (QD-OLED)	有機ELパネル		Mini LED		液晶パネル					
プロセッサ	XR 認知特性プロセッサ「XR」(エクスアール)						HDR X1 (エイチディーアール エクスワン)				
高精細	XR 4K Upscaling XR 4K アップスケーリング		XR Clear Image XR クリア イメージ*1 (A95K/A90K/X95K/X90Kは除く)				4K X-Reality PRO 4K エクスリアリティー プロ				
豊かな色	XR Triluminos Max XR トリルミナス マックス		XR Triluminos Pro XR トリルミナス プロ				TRILUMINOS PRO トリルミナス プロ				
高コントラスト	XR OLED Contrast Pro XR OLED コントラスト プロ		829万画素自発光制御	XR Contrast Booster 20 XR コントラスト ブースター 20*2	XR Contrast Booster 15 XR コントラスト ブースター 15*2	XR Contrast Booster 10 (X90Kの50V型は除く)*3 XR コントラスト ブースター 10*2	X-tended Dynamic Range (X85Kは除く) エクステンディッド ダイナミックレンジ				
斜めから見てもキレイ	OLED (QD-OLED)	有機ELパネル		X-Wide Angle エクス ワイド アングル		直下型LED部分駆動 (X85Kは除く)					
低反射				X-Anti Reflection エクス アンチ リフレクション							
動きなめらか&くっきり	XR OLED Motion XR OLED モーション		倍速駆動パネル	XR Motion Clarity XR モーション クラリティー		X-Motion Clarity エクス モーション クラリティー(X85Kは除く)					
映像と音の一体感	Acoustic Surface Audio+ アコースティック サーフェス オーディオ プラス		Acoustic Center Sync (X90Kの50V型は除く)	Acoustic Multi-Audio+ アコースティック マルチ オーディオ プラス	Acoustic Multi-Audio アコースティック マルチ オーディオ						
	実用最大出力 (JEITA) 60W	実用最大出力 (JEITA) 60W (77V型) / 50W (65V型・55V型)	実用最大出力 (JEITA) 25W	実用最大出力 (JEITA) 60W	実用最大出力 (JEITA) 60W	実用最大出力 (JEITA) 30W (X90Kの50V型は20W)	実用最大出力 (JEITA) 20W	実用最大出力 (JEITA) 20W			
3次元立体音響	Dolby Atmos ドルビーアトモス		3D Surround Upscaling 3D サラウンド アップスケーリング				Dolby Atmos ドルビーアトモス				
エンタテインメント	BRAVIA CORE*4 ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しめる特典内容について詳しくは▶P.12			オートHDRトーンマッピング		コンテンツ連動モード*5	4K/120fps対応*6 (X80Lは除く)	ゲームメニュー*7 詳しくは▶P.13			
ネット機能・便利機能	Google TV*8 OK Google 豊富なネット動画サービス対応*9 ▶NETFLIX			hulu U-NEXT prime video ABEMA Disney+ YouTube TVer DAZN Apple tv		他にも魅力的なコンテンツがたくさん					
	BRAVIA CAM*10 ビデオチャット機能対応*8*9*11 ▶Zoom、Google Meet										
	ハンズフリー音声検索*12	ネット動画・テレビ番組サクサク操作	Chromecast built-in	Works with Apple AirPlay	Works with Apple HomeKit	works with alexa	USB HDD REC 外付けハードディスク録画*13	WiFi CERTIFIED 無線LAN 内蔵*14	無線リモコン*15	チャンネルボン	Bluetooth オーディオ機器対応*16
チューナー*17	BS 4K x3 110CS 4K x3			4K 2番組同時録画							

*1: A80LシリーズのXR クリア イメージは最新のソフトウェアへのアップデートが必要です *2: XR コントラスト ブースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させる高画質機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です *3: X90Kの50V型はXR コントラストブースター5です *4: 本プロセッサには規格が適用されます。詳細につきましてはhttps://www.sony.net/bravia-coreをご参照ください。2026年2月23日までに対象ブラビア上で「BRAVIA CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更する場合があります。©2023 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved *5: 「オート画質モード」をオンにする必要があります *6: 4K/120fps対応のゲームタイトルが必要です *7: A95K/A90K/X95K/X90K/X85Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。機能の詳細と過去モデルの対応については、https://www.sony.jp/bravia/game/をご参照ください *8: 一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です *9: 各サービスは予告なく変更・停止・終了する場合があります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いませんのであらかじめご了承ください *10: ブラビアカムは別売りです(A95Kシリーズを除く)。機能の詳細についてはhttps://www.sony.jp/bravia/products/CMU-BC1/をご参照ください *11: 対象のブラビアに Google Play Store から Google Meet または Zoomアプリのインストールが必要です *12: ご使用には、インターネット環境と Google アカウントでのログインが必要です *13: 一部のHDDでは使用できません *14: ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です *15: 一部操作時(電源オン/オフ/チャンネルボン)は無線 (Bluetooth) ではなく赤外線での操作となります *16: 動作確認済みのBluetooth機器は、ブラビアウェブページ(sony.jp/support/r/tv/qa1/)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります *17: 1つは視聴専用チューナーになります



認知特性プロセッサ「XR」と次世代デバイス「QD-OLED」パネルが
かつてない色鮮やかさを実現するフラッグシップ4K有機ELテレビ



65v型 XRJ-65A95K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率120%* 年間消費電力量190kWh/年

55v型 XRJ-55A95K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率90%* 年間消費電力量175kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-65A95Kです ※画面はハメコミ合成のイメージです

認知特性プロセッサ「XR」×
QD-OLEDパネルによる
自然で鮮やかな色の再現



XR トリルミナス マックス なし(イメージ) | XR トリルミナス マックス の効果(イメージ)

「XR」によるさまざまな画質要素の横断的な処理と、新たに搭載したR(赤)・G(緑)・B(青)のみがそれぞれ独立して発色するQD-OLEDパネルの特長である純度の高い発色によって、色再現領域をさらに拡大しました。

画面そのものから生まれる
迫力の高音質



アクチュエーターが画面を振動させる、ソニー独自の音響技術「アコースティック サーフেস オーディオ プラス」を採用。スリムなデザインでありながらも、包み込まれるような音で、その場にいるかのような映像体験を実現します。

設置環境に合わせて
2つの佇まいが選べる
デュアルスタイルのデザイン

【フロントポジションスタイル】

正面視においてスタンドの存在を感じさせない設置スタイル。視界に映像しか入らないため、高い没入感を得られます。



【バックポジションスタイル】

画面をより壁に近づけることができるスタイル。壁掛け設置のような部屋の環境に溶け込んだ設置が可能です。



(X95L)

(X95K)

ブラビア液晶史上、最高峰*2。認知特性プロセッサ「XR」と「Mini LED」で
圧倒的な映像美を実現し、ソニー独自の高音質技術を搭載したフラッグシップ4K液晶テレビ



85v型 XRJ-85X95L オープン価格 2023年発売モデル

省エネ達成率65%* 年間消費電力量313kWh/年

75v型 XRJ-75X95L オープン価格 2023年発売モデル

省エネ達成率76%* 年間消費電力量228kWh/年

65v型 XRJ-65X95L オープン価格 2023年発売モデル

省エネ達成率67%* 年間消費電力量219kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-75X95Lです ※画面はハメコミ合成のイメージです



認知特性プロセッサ「XR」と
「Mini LED」により眩いほどの輝きと
漆黒を実現した4K液晶テレビ

75v型 XRJ-75X95K オープン価格 2022年発売モデル

省エネ達成率80%* 年間消費電力量216kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-75X95Kです ※画面はハメコミ合成のイメージです

ソニーの独自技術によって、
Mini LEDバックライトを自在に制御



XR バックライト マスター ドライブなし(イメージ) | XR バックライト マスター ドライブの効果(イメージ)

従来のLEDバックライトの約1/100の大きさのMini LEDバックライトを搭載。認知特性プロセッサ「XR」と、ソニーの培ってきたバックライト制御技術によって、Mini LEDバックライトを緻密に制御することで、眩いほどの輝きと、引き締まった黒を両立でき、圧倒的なコントラスト表現を可能にします。さらに、X95Lシリーズは、X95Kシリーズからピーク輝度が最大30%、分割数が最大20%向上しており、より明るく高コントラストな映像美を実現しました。

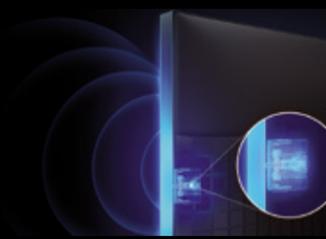
斜めから見てもキレイ
独自の光学設計による広視野角



エクス ワイド アングル なし(イメージ) | エクス ワイド アングルの効果(イメージ)

LEDバックライトの光を制御するために開発されたソニー独自の光学設計により、広視野角を実現。斜めから見た場合でも鮮やかな映像を楽しむことができます。

音の広がりをさらに向上
進化した音と映像の一体感



X95Lシリーズは、フレームを裏から叩くことで、フレーム自体を震わせて高音域の音を表現できる「アコースティック マルチ オーディオ プラス」を搭載。音の広がりがさらに向上しました。臨場感ある音響を損なうことなく、スリムで美しい佇まいを実現しました。(X95Kシリーズは「アコースティック マルチ オーディオ」を搭載しています)

※有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A95Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています *1:一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの
利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です *2:2023年広報発表時点、ソニー調べ

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



鮮烈な輝きと画面から音を出す独自設計により映像と音が一体になる。
認知特性プロセッサ「XR」搭載の4K有機ELテレビ



77v型 XRJ-77A80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率120%* 年間消費電力量274kWh/年

65v型 XRJ-65A80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率107%* 年間消費電力量214kWh/年

55v型 XRJ-55A80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率85%* 年間消費電力量187kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-65A80Lです ※画面はハメコミ合成のイメージです



映像と音が一体となる独自技術と、認知特性プロセッサ「XR」を搭載。
コンパクトでプライベート空間にも設置可能な4K有機ELテレビ

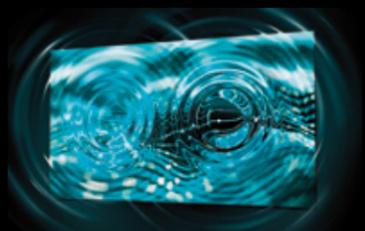


48v型 XRJ-48A90K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率75%* 年間消費電力量156kWh/年

42v型 XRJ-42A90K オープン価格 2022年発売モデル 省エネ達成率68%* 年間消費電力量124kWh/年

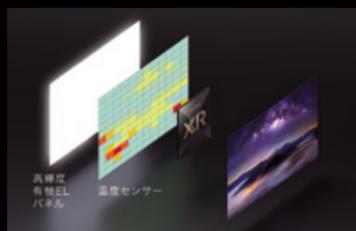
※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-48A90Kです ※画面はハメコミ合成のイメージです

画面そのものから生まれる
迫力の高音質



画面そのものから高音質を創出するソニー独自の音響技術「アコースティック サーフエス オーディオ プラス」を採用。スリムなデザインでありながらも、包み込まれるような音で、その場にいるかのような映像体験を実現します。

明るく美しい高画質



認知特性プロセッサ「XR」とA80Lシリーズの独自設計が有機ELパネルの能力を最大限に引き出し、高輝度化を実現。温度センサーと高輝度有機ELパネルを組み合わせた発光制御によって高コントラストな映像を再現します。

さまざまな設置環境に対応する
3-Wayデザイン



【サウンドバースタイル】

設置環境に合わせたフレキシブルな設置が可能な3-Wayスタンドを採用しました。スタンド取り付け位置を変更することで、外側と内側、サウンドバースタイルになります。

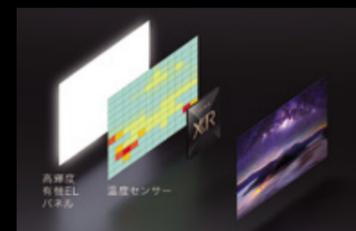
コンパクトに置けるデザイン



【スタンド通常時】 【サウンドバースタイル】

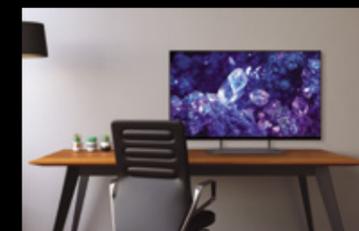
設置場所に制約がある場合にもセッティング可能なデザインで、設置スタイルに合わせて変更できる2-Wayスタンドを採用し、サウンドバーや周辺機器が画面に重ならないハイポジションを搭載しています。

明るく美しい高画質



認知特性プロセッサ「XR」とA90Kシリーズの独自設計が有機ELパネルの能力を最大限に引き出し、高輝度化を実現。温度センサーと高輝度有機ELパネルを組み合わせた発光制御によって高コントラストな映像を再現します。

ゲームに最適



BRAVIA XRとPlayStation®5の組み合わせなら、独自の連携機能や、高画質・高音質機能によってゲームの世界に入り込んだかのような没入体験が可能になりました。

※有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A80L/A90Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています *一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。BRAVIAの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

4K液晶テレビ

X90L



X90Lについて詳しくはこちら



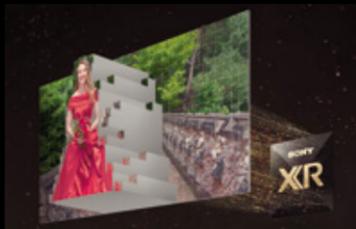
進化した眩い明るさと高コントラスト。認知特性プロセッサー「XR」と直下型LED部分駆動搭載のプレミアム4K液晶テレビ



- 85v型 XRJ-85X90L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率89%* 年間消費電力量231kWh/年
- 75v型 XRJ-75X90L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率86%* 年間消費電力量202kWh/年
- 65v型 XRJ-65X90L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率78%* 年間消費電力量188kWh/年
- 55v型 XRJ-55X90L オープン価格 近日発売予定 省エネ達成率73%* 年間消費電力量167kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-65X90Lです ※画面はハメコミ合成のイメージです

認知特性プロセッサー「XR」が
生み出す、究極の没入体験



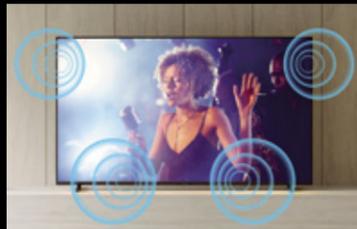
映像と音の信号処理を可能にした認知特性プロセッサー「XR」。複数の画質要素を横断的に分析・処理し、人が目で感じる自然な美しさと、サラウンドと定位感が向上した音の臨場感により、究極の没入体験を実現します。

自然で美しい
高コントラストな映像表現



直下型LED部分駆動と認知特性プロセッサー「XR」が、より明るい映像と高コントラストを実現。リアリティー豊かな映像を再現でき、人の目が感じる自然な美しさを堪能できます。

4つのスピーカーが生み出す
音と映像の一体感



4つのスピーカーが定位感のある、迫力のサウンドを実現した「アコースティック マルチオーディオ」を搭載。臨場感ある音響を損なうことなく、スリムで美しい佇まいを実現しました。

*一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です

4K液晶テレビ

X85L



X85Lについて詳しくはこちら



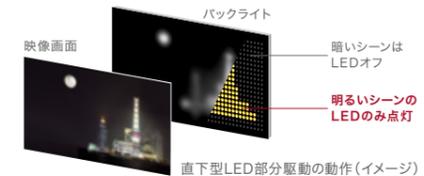
直下型LED部分駆動によって高コントラストな映像を実現。
Google TV 機能や豊富なエンタテインメント機能を搭載した4K液晶テレビ



- 65v型 KJ-65X85L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率88%* 年間消費電力量167kWh/年
 - 55v型 KJ-55X85L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率87%* 年間消費電力量140kWh/年
- ※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はKJ-65X85Lです ※画面はハメコミ合成のイメージです

バックライトの細やかなコントロールで
高コントラストを実現

LEDバックライトを液晶パネル下に配置し、映像全体を小さなブロックに分けてコントロールすることで明暗のきめ細やかな描写を可能にする「直下型LED部分駆動」搭載。暗いシーンでも奥行きや微妙なディテールまで美しく表現します。



Google TV

最新のGoogle TV 機能搭載だからあらゆるコンテンツを楽しめます。また音声でコンテンツの検索、テレビの操作も可能です。

BRAVIA CORE*2

ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しんでいただけます。4K HDR 対応で映画館さながらの臨場感と映像美でお楽しみいただけます。



4K液晶テレビ

X80L



X80Lについて詳しくはこちら



ネット動画も放送波も色鮮やかな4K高画質で楽しめる。
Google TV 機能、スマホ連携など多彩な便利機能を搭載した4K液晶テレビ



- 85v型 KJ-85X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率66%* 年間消費電力量312kWh/年
 - 75v型 KJ-75X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率62%* 年間消費電力量280kWh/年
 - 65v型 KJ-65X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率70%* 年間消費電力量210kWh/年
 - 55v型 KJ-55X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率66%* 年間消費電力量186kWh/年
 - 50v型 KJ-50X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率81%* 年間消費電力量138kWh/年
 - 43v型 KJ-43X80L オープン価格 2023年発売モデル 省エネ達成率86%* 年間消費電力量115kWh/年
- ※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はKJ-65X80Lです ※画面はハメコミ合成のイメージです

Google TV

最新のGoogle TV 機能搭載だからあらゆるコンテンツを楽しめます。また音声でコンテンツの検索、テレビの操作も可能です。

BRAVIA CORE*2

ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しんでいただけます。4K HDR対応で映画館さながらの臨場感と映像美でお楽しみいただけます。



スマホ連携

Android™ からも、iPhoneからも、いつもスマートフォンで見ている写真、動画、音楽、ネット動画をワンタッチでブラビアの大画面に映すことができます。



*1:一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です *2:本プロモーションには規約が適用されます。詳細につきましてはhttps://www.sony.net/bravia-coreをご参照ください。2026年2月23日までに対象ブラビア上で「BRAVIA CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更する場合があります。©2023 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



お気に入りの
エンタテインメントを
心ゆくまで

BRAVIA CORE™で視聴可能 スパイダーマン：ノーウェイホーム ©2023 CTMG. All Rights Reserved. MARVEL and all character names: © &™ 2023 MARVEL.



Perfect for
PlayStation®5

Horizon Forbidden West™. Releasing 02/18/2022. ©2021 Sony Interactive Entertainment Europe. Published by Sony Interactive Entertainment Europe Ltd. Developed by Guerrilla. "Horizon Forbidden West" is a trademark of Sony Interactive Entertainment Europe. All rights reserved.

BRAVIA CORE™ *1



BRAVIA CORE™で視聴可能 スパイダーマン：ノーウェイホーム ©2023 CTMG. All Rights Reserved. MARVEL and all character names: © &™ 2023 MARVEL.

ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画をお楽しみいただけます。また、IMAX® Enhanced対応モデルでは、ご自宅でIMAXシアターのような映画体験をお楽しみいただけます。モデルによって特典内容が異なります。

特典内容	BRAVIA CORE対応モデル	見放題期間*2	映画クレジット数*3	IMAX® Enhanced対応
	A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90K	2年	10作品	○
	X85L/X80L	1年	5作品	—

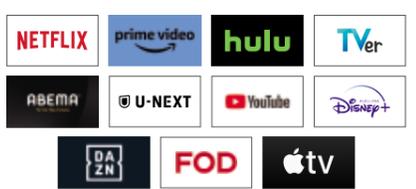
※その他モデルの対応状況や特典についてはWebサイトをご確認ください

「BRAVIA CORE」の対応モデルと詳細についてはこちら
▶ sony.jp/bravia/bravia-core/



Google TV™

□対応モデル：4Kブラビア全モデル



ネット動画、音楽、ゲームなどあらゆるジャンルのアプリに対応。また、Google アシスタント搭載だから、音声でコンテンツの検索、テレビの操作ができます。



※Amazon、Prime Videoおよび関連する全ての商標はAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。 ※「Disney+」は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が運営するサービスです。 ©2023 Disney

Google TV について詳しくはこちら
▶ sony.jp/bravia/googletv/



BRAVIA CAM™ *4

□対応モデル：4Kブラビア全モデル



ブラビアカムを接続して、より快適で楽しいテレビライフに。Google Meet、Zoomを使った*5大画面でのビデオチャットをはじめ、ジェスチャーコントロール、近すぎアラート、自動画質調整*6、自動省電力モードといった楽しみ方が広がる新機能をお楽しみいただけます。

ブラビアカムについて詳しくはこちら
▶ sony.jp/bravia/products/CMU-BC1/



スマホ連携

□対応モデル：8K 4Kブラビア全モデル

Android™ からも、iPhoneからも、いつもスマートフォンで見ていた写真、動画、音楽、ネット動画をワンタッチでブラビアの大画面に映すことができます。



サクサク操作リモコン

□対応モデル：8K 4Kブラビア全モデル

チャンネルボン
テレビが電源オフでも、チャンネルボタンを押せばダイレクトにそのチャンネルを視聴できます。

「Google アシスタント」ボタン
押して Google に話しかけるだけで、検索、機器の操作、調べものなどをお手伝いします*7。



※リモコンの写真は、A80L/X95L/X90L/X85L/X80Lのものです

BRAVIA XRで臨場感あふれるゲーム体験

BRAVIAだけの、PS5™との連携機能*8を搭載

オートHDRトーンマッピング

□対応モデル：4Kブラビア全モデル

PS5が、接続されているブラビアの機種を認識し、それぞれのモデルに最適なHDRの調整を自動的に行います。これにより、白飛びしてしまいがちな明るい部分や潰れてしまいがちな暗部の階調も、豊かな色彩のまま描き出します。



コンテンツ連動画質モード*9

□対応モデル：4Kブラビア全モデル

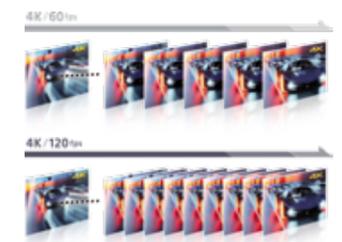
PS5でゲームや映画などさまざまなコンテンツを楽しむ際に、そのコンテンツに応じて、操作の応答速度が優先されるゲームプレイ時には「ゲームモード」に、映画などの視聴時には「スタンダードモード」に、画質モードが自動で切り替わります。



4K/120fps対応

□対応モデル：A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90K/X85L/X85K

BRAVIAは、HDMI2.1に規定される4K/120fpsに対応。よりなめらかなゲームプレイをお楽しみいただけます。*10



ゲームモード搭載

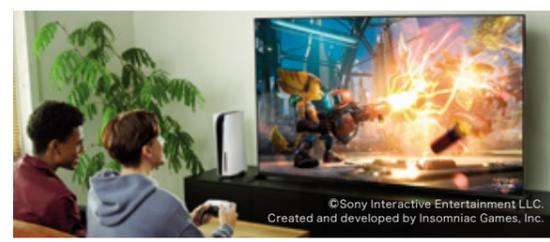
□対応モデル：4Kブラビア全モデル

HDMIケーブルを接続するだけで自動的にゲームモードに。ゲームに最適な高画質処理を行いながら、入力遅延を短縮することで、快適なゲームプレイが可能に。

BRAVIA XRの没入体験

□対応モデル：A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90K

BRAVIA XRの高画質機能によって、ゲームプレイ時においても、リアルな映像美と、迫力のあるサウンドで圧倒的な没入感を体感いただけます。

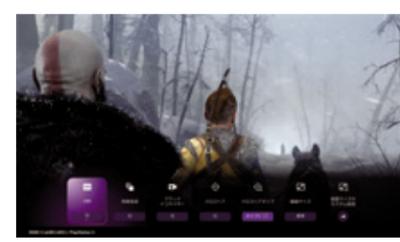


ゲームメニュー*11

□対応モデル：4Kブラビア全モデル

ブラビアの画質設定をゲームに合わせてカスタマイズできる、ゲームメニューを搭載しました。ゲームモード時にリモコンの「操作/録画」ボタンを押すことで、表示できます。

ゲームメニュー対応モデル*11	VRR	残像低減	ブラックイコライザー	クロスヘア/クロスヘアタイプ	画面サイズ調整*12
A80L/X95L/X90L/X85L/X80L	○(X80Lは非対応)	○	○	○	○
A95K/A90K/X95K/X90K/X85K	○	○	—	○	○



Perfect for PlayStation®5について
詳しくはこちら ▶



*1：本プロモーションには規約が適用されます。詳細につきましては<https://www.sony.net/bravia-core>をご参照ください。2026年2月23日までに対象ブラビア上で「BRAVIA CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更する場合があります。©2023 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved *2：見放題期間はブラビアアカウントへのご登録時から始まります。また、本プロモーションに含まれている見放題期間の終了後は見放題コンテンツにアクセスできなくなります。見放題で利用できるコンテンツは時期により変更する場合があります。見放題のコンテンツと映画クレジットで引き換えが必要なコンテンツがあります *3：映画クレジット1枚につき、1作品と引き換え可能です *4：機能のご利用には別売りのブラビアカムが必要です (A95Kシリーズを除く) *5：対象のブラビアに Google Play Store から Google Meet または Zoom アプリのインストールが必要です *6：A95K/A80L/A90K/X95L/X95K/X90L/X90Kシリーズが対応しています *7：ご使用には、インターネット環境と Google アカウントでのログインが必要です *8：PS5とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です *9：「オート画質モード」をオンにする必要があります *10：4K/120fps対応のゲームタイトルが必要です *11：A95K/A90K/X95K/X90K/X85Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。機能の詳細と過去モデルの対応については、<https://www.sony.jp/bravia/game/>をご確認ください *12：ソフトウェアアップデートで対応予定 *各サービスは予告なく変更・停止・終了する場合があります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください *一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です *ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です ※画像はイメージです

	8K液晶テレビ		4K有機ELテレビ						4K液晶テレビ													
	Z9H		A95K		A80L		A90K		X95L		X95K		X90L		X90K							
画面サイズ	85V型		65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型	75V型	65V型	75V型	85V型	75V型	65V型	55V型	55V型	50V型			
掲載ページ	P.06		P.08		P.09		P.07		P.07		P.10		P.07		P.10		P.07		P.10			
画素数	7,680×4,320 (8K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)			
チューナー	BS8Kチューナー ▶P.20	2(ダブルチューナー機能)*1		—		—		—		—		—		—		—		—		—		
	BS4K・110度CS4Kチューナー ▶P.20	2(ダブルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		
	地上(CATV/バスル) ▶P.20	2(ダブルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		
	BS・110度CS	2(ダブルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1		
	パネル	液晶パネル		有機ELパネル(QD-OLED)		有機ELパネル		有機ELパネル		液晶パネル(Mini LED バックライト/量子ドット搭載)		液晶パネル(Mini LED バックライト/量子ドット搭載)		液晶パネル		液晶パネル		液晶パネル		液晶パネル		
高画質機能	プロセッサー	X1 Ultimate		XR		XR		XR		XR		XR		XR		XR		XR		XR		
	高精細	8K エクسس リアリティー プロ		XR 4K アップスケーリング		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		XR 4K アップスケーリング		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		XR 4K アップスケーリング		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		XR 4K アップスケーリング / XR クリア イメージ *2		
	豊かな色	トリルミナスディスプレイ		XR トリルミナス マックス		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		XR トリルミナス プロ		
	高コントラスト	8K エクステンディッド ダイナミックレンジ プロ XDRコントラスト 20倍 *3 / バックライト マスタードライブ (直下型LED部分駆動)		XR OLED コントラスト プロ / 829万画素自発光制御		XR OLED コントラスト プロ / 829万画素自発光制御		XR OLED コントラスト プロ / 829万画素自発光制御		XR コントラスト ブースター 20 *4 / XR バックライト マスタードライブ (Mini LEDバックライト搭載 / 直下型LED部分駆動)		XR コントラスト ブースター 15 *4 / XR バックライト マスタードライブ (Mini LEDバックライト搭載 / 直下型LED部分駆動)		XR コントラスト ブースター 10 *4 / 直下型LED部分駆動		XR コントラスト ブースター 10 *4 / 直下型LED部分駆動		XR コントラスト ブースター 10 *4 / 直下型LED部分駆動		XR コントラスト ブースター 5 *4 / 直下型LED部分駆動		
	斜めから見てもキレイ	エクسس ワイド アングル		有機ELパネル(QD-OLED)		有機ELパネル		有機ELパネル		エクسس ワイド アングル		エクسس ワイド アングル		—		—		—		—		
	低反射	—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		
	HDR信号対応 *5	HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		
	動きなめらか	倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		
	動きくっきり	エクسس モーション クラリティー		有機ELパネル(QD-OLED) / XR OLED モーション		有機ELパネル / XR OLED モーション		有機ELパネル / XR OLED モーション		XR モーション クラリティー		XR モーション クラリティー		XR モーション クラリティー		XR モーション クラリティー		XR モーション クラリティー		XR モーション クラリティー		
	センサー	●(明るさセンサー)		●(環境光センサー)		●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)		●(環境光センサー)		●(環境光センサー)		●(環境光センサー)		●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)		
高音質機能	スピーカー種類	トゥイーター×4、ウーファー×8、サブウーファー×4 (アコースティック マルチ オーディオ)		アクチュエーター×2、サブウーファー×2 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)		アクチュエーター×3、サブウーファー×2 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)		アクチュエーター×2、サブウーファー×1 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)		ミッドレンジ×2、フレイムトゥイーター×2、サブウーファー×2 (アコースティック マルチ オーディオ プラス)		ミッドレンジ×2、トゥイーター×2、サブウーファー×2 (アコースティック マルチ オーディオ)		フルレンジ (エクسس バランスド スピーカー)×2、トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)		フルレンジ (エクسس バランスド スピーカー)×2、トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)		フルレンジ (エクسس バランスド スピーカー)×2、トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)		フルレンジ (エクسس バランスド スピーカー)×2、トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)		
	実用最大出力(JEITA):W	10W+10W+10W+10W+10W+10W+10W+10W		20W+20W+10W+10W		20W+10W+10W+10W+10W+10W		10W+10W+5W		10W+10W+10W+10W+10W+10W		10W+10W+10W+10W+10W+10W		10W+10W+5W+5W		10W+10W+5W+5W		10W+10W+5W+5W		10W+10W		
	ドルビーアトモス対応	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	ボイスズーム2	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
自動音場補正	●(部屋環境補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)		●(部屋環境補正+位置補正)			
ネットワーク機能	エンタテインメント ▶P.12	Android TV™ / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		
	音声検索 *6 ▶P.12	●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		
	無線LAN機能 *7	IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		
	インターネットブラウザ	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	Chromecast built-in	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	Apple AirPlay 2	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	ハイブリッドキャスト	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	ホームネットワーク機能 (ソニーホームリンク *8)	(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)		
便利機能	チャンネルボン ▶P.12	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	ゲームメニュー ▶P.13	—		●*9		●		●*9		●		●*9		●		●*9		●		●*9		
	ECOメニュー	—		●*9		●		●*9		●		●*9		●		●*9		●		●*9		
	PlayStation®5との連携機能 *10 ▶P.13	—		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテツツ連動画質モード		
	外付けHDD裏番組録画 *11	●		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		
ARC(オーディオリターンチャンネル)	●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12		●(eARC) *12			
Bluetoothオーディオ機器対応 *13	●		●		●		●		●		●		●		●		●		●			
入力/出力端子	ビデオ入力端子	1		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		1 (S-センタースピーカー入力兼用)		
	HDMI入力端子	4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		
	HDMI2.1に規定される機能 ▶P.13	8K/60fps、4K/120fps、eARC *14		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *15		
	光デジタル音声出力端子	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		
	ヘッドホン出力端子	1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		1 *16 (アナログ音声出力)		
	センタースピーカー入力端子	1		—		—		—		—		—		—		—		—		—		
	USB端子	3		2		2		2		2		2		2		2		2		2		
	LAN端子	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		
消費電力	消費電力[待機時]:W	945 [0.5]		401 [0.5]		592 [0.5]		449 [0.5]		224 [0.5]		185 [0.5]		537 [0.5]		459 [0.5]		376 [0.5]		417 [0.5]		
	年間消費電力量:kWh/年	665		190		175		274		214		187		156		124		156		124		
	省エネ性マーク	E		E		E		E		E		E		E		E		E		E		
省エネ基準達成率:% *17	30		120		90		120		107		85		75		68		65		67		80	
付属品・壁掛け	主な付属品	標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、BRAVIA CAM、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線) *18、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		
	BRAVIA CAMの対応 ▶P.12	—		●(付属)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		●(別売)		
	壁掛けユニットの対応 ▶P.19	SU-WL850(別売) SU-WL450(別売)		●		●		●		●		●		●		●		●		●		

*1:1つは視聴専用チューナーになります *2:最新のソフトウェアのアップデートが必要です *3:XDRコントラストはエクステンディッドダイナミックレンジプロ技術によって体感できるコントラスト水準です。この数値は、「暗部の電流を明部に集中させる高画質機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自の測定方法による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です *4:XR コントラスト ブースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させる高画質機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自の測定方法による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です *5:信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式への対応情報はBRAVIAの各方式の対応ページ(sony.jp/support/r/tv/qa2/)からご確認ください *6:ご使用の際は、別途無線LANルーターが必要です *7:一部のHDDは使用できません *8:ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組を放送中の番組を再生する場合、初回のインターネット接続が必要です *9:A95K/A90K/X95K/X90Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、https://www.sony.jp/bravia/game/をご参照ください *10:PS5本体とプレイステーション5の機能の連携については、https://www.sony.jp/bravia/game/をご参照ください *11:一部のHDDは使用できません *12:eARCで接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください *13:動作確認済みのBluetooth機器は、BRAVIAの各方式の対応ページ(sony.jp/support/r/tv/qa1/)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります *14:eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。8K/60fps、4K/120fpsは「HDMI4」入力端子のみ対応。最新のソフトウェアのアップデートが必要です *15:eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3、4」入力端子のみ対応 *16:ヘッドホンとテレビのスピーカーから、同時に音声を出せることはできません *17:省エネ達成率の目標年度は2026年度です *18:一部操作時(電源オン/オフ/チャンネルボン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります *19:年間消費電力量とは省エネ基準に基づいて、一般家庭での1日1時間の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネ基準の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました

	4K液晶テレビ									ハイビジョン液晶テレビ	
	X85L		X85K		X80L				W500E		
画面サイズ	65V型	55V型	50V型	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型	32V型
掲載ページ	P.11		P.11		P.11				P.11		
画素数	3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)				1,366×768 (ワイドXGA)		
チューナー	BS8Kチューナー ▶P.20 BS4K・110度CS4Kチューナー ▶P.20 地上(CATV/バスル) ▶P.20 BS・110度CS		3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1 3(トリプルチューナー機能)*1				2(ダブルチューナー機能)*1 2(ダブルチューナー機能)*1		
パネル	液晶パネル		液晶パネル		液晶パネル				液晶パネル		
プロセッサー	HDR X1		HDR X1		HDR X1				—		
高精細	4K エックス リアリティー プロ		4K エックス リアリティー プロ		4K エックス リアリティー プロ				クリアレゾリューション エンハンサー		
豊かな色	トリルミナス プロ		トリルミナス プロ		トリルミナス プロ				—		
高コントラスト	直下型LED部分駆動/エクステンディッドダイナミックレンジ		LEDバックライト		LEDバックライト				LEDバックライト		
斜めから見てもキレイ	—		—		—				—		
低反射	—		—		—				—		
HDR信号対応*2	HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision				—		
動きなめらか	倍速駆動パネル		倍速駆動パネル		—				—		
動きくっきり	エックス モーション クラリティー		モーションフローXR240		—				—		
センサー	●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)				—		
スピーカー種類	フルレンジ (エックス バランスドスピーカー)×2		フルレンジ (エックス バランスドスピーカー)×2		フルレンジ (エックス バランスドスピーカー)×2				フルレンジ×2		
実用最大出力(JEITA):W	10W+10W		10W+10W		10W+10W				5W+5W		
ドルビーアトモス対応	●		●		●				—		
ボイスズーム2	—		—		—				—		
自動音場補正	●(部屋環境補正)		●(部屋環境補正)		●(部屋環境補正)				—		
エンタテインメント ▶P.12	Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載				—		
音声検索*3 ▶P.12	●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)				—		
無線LAN機能*4	IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n				—		
インターネットブラウザ	●		●		●				—		
Chromecast built-in	●		●		●				—		
Apple AirPlay 2	●		●		●				—		
ハイブリッドキャスト	●		●		●				—		
ホームネットワーク機能 (ソニーホームリンク*5)	(クライアント機能)		(クライアント機能)		(クライアント機能)				—		
チャンネルボン ▶P.12	●		●		●				●		
ゲームメニュー ▶P.13	●		●		●				●		
ECOメニュー	●		●		●				●		
PlayStation®5との連携機能*7 ▶P.13	オートHDRトーンマッピング/コンテンツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング/コンテンツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング/コンテンツ連動画質モード				—		
外付けHDD裏番組録画*8	●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)				●		
ARC(オーディオリターンチャンネル)	●(eARC)*9		●(eARC)*9		●(eARC)*9				●		
Bluetoothオーディオ機器対応*10	●		●		●				—		
ビデオ入力端子	1		1		1				1		
HDMI入力端子	4		4		4				2		
HDMI2.1に規定される機能 ▶P.13	4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*11		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*11		eARC、ALLM*11				—		
光デジタル音声出力端子	1		1		1				—		
ヘッドホン出力端子	1*12 (アナログ音声出力)		1*12 (アナログ音声出力)		1*12 (アナログ音声出力)				1 (アナログ音声出力端子兼用)		
センタースピーカー入力端子	—		—		—				—		
USB端子	2		2		2				1*13		
LAN端子	1		1		1				1*14		
消費電力[待機時]:W	231 [0.5]	178 [0.5]	159 [0.5]	125 [0.5]	399 [0.5]	317 [0.5]	241 [0.5]	213 [0.5]	151 [0.5]	114 [0.5]	68 [0.3]
年間消費電力量:kWh/年	167	140	138	125	312	280	210	186	138	115	76
省エネ性マーク	●		●		●				●		
省エネ基準達成率:%*15	88		87		81				66		
主な付属品	標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線)*16、単4形乾電池(2個)、電源コード(55V型のみ)、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線)*16、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線)*16、単4形乾電池(2個)、電源コード(50V型・43V型のみ)、転倒防止用固定ベルト一式				標準スタンド、リモコン(赤外線)、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト一式		
BRAVIA CAMの対応 ▶P.12	●(別売)		●(別売)		●(別売)				—		
壁掛けユニット ▶P.19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
SU-WL850(別売)の対応 ▶P.19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
SU-WL450(別売)の対応 ▶P.19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

*1:1つは視聴専用チューナーになります *2:信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式への対応情報はブラビアウェブサイト(sony.jp/support/r/tv/qa2/)からご確認ください *3:ご使用には、インターネット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です *4:ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です *5:ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組を再生する場合、初回のみインターネット接続が必要です *6:X85Kはソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、https://www.sony.jp/bravia/game/をご参照ください *7:PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です *8:一部のHDDでは使用できません *9:eARCで接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください *10:動作確認済みのBluetooth機器は、ブラビアウェブサイト(sony.jp/support/r/tv/qa1/)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります *11:eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3、4」入力端子のみ対応 *12:ヘッドホンとテレビのスピーカーから、同時に音声出力することはできません *13:録画用外付けHDD(別売)の接続やソフトウェアアップデートに使用します。動画、静止画、音楽ファイルの再生には対応していません *14:データ放送の双方向機能にのみ使用できます *15:省エネ達成率の目標年度は2026年度です *16:一部操作時(電源オン/オフ/チャンネルボン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります *※年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネルギー法の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました *有効画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です

4K有機ELテレビ	4K有機ELテレビ	8K液晶テレビ
<p>A95K ▶P.06 XRJ-65A95K</p> <p>【フロントポジションスタイル:テレビ単体時】</p> <p>【フロントポジションスタイル:カメラ装着時】</p> <p>【バックポジションスタイル:テレビ単体時】</p> <p>【バックポジションスタイル:カメラ装着時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量:27.0kg(スタンド含む:40.9kg)</p> <p>XRJ-55A95K</p> <p>【フロントポジションスタイル:テレビ単体時】</p> <p>【フロントポジションスタイル:カメラ装着時】</p> <p>【バックポジションスタイル:テレビ単体時】</p> <p>【バックポジションスタイル:カメラ装着時】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量:21.2kg(スタンド含む:31.0kg)</p>	<p>A80L ▶P.08 XRJ-77A80L</p> <p>【スタンド外側時】</p> <p>【スタンド内側時】</p> <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 169.7×95.5/194.7 本体質量:34.8kg(スタンド含む:36.0kg)</p> <p>XRJ-65A80L</p> <p>【スタンド外側時】</p> <p>【スタンド内側時】</p> <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量:23.3kg(スタンド含む:24.2kg)</p> <p>XRJ-55A80L</p> <p>【スタンド外側時】</p> <p>【スタンド内側時】</p> <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量:17.9kg(スタンド含む:18.8kg)</p>	<p>A90K ▶P.09 XRJ-48A90K</p> <p>【スタンド通常時】</p> <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 105.2×59.2/120.7 本体質量:13.4kg(スタンド含む:16.5kg/サウンドバースタイル時:16.8kg)</p> <p>XRJ-42A90K</p> <p>【スタンド通常時】</p> <p>【サウンドバースタイル】</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 92.0×51.7/105.5 本体質量:13.3kg(スタンド含む:16.4kg/サウンドバースタイル時:16.7kg)</p>
<p>8K液晶テレビ</p> <p>Z9H</p> <p>KJ-85Z9H</p> <p>有効画面サイズ*(幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量:73.0kg(スタンド含む:75.8kg)</p>		

4K液晶テレビ

X95L		X90L		X85L		X80L	
▶P.07		▶P.10		▶P.11		▶P.11	
<p>XRJ-85X95L</p> <p>188.8 本体奥行: 5.9 108.5 109.6 188.7 44.8 【 スタンド外側時 】</p> <p>188.8 本体奥行: 5.9 108.5 110.9 75.5 44.8 【 スタンド内側時 】</p> <p>188.8 本体奥行: 5.9 108.5 115.7 188.7 44.8 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量: 51.8kg (スタンド含む: 53.8kg)</p>	<p>XRJ-65X95L</p> <p>144.3 本体奥行: 6.2 83.5 84.6 144.2 34.1 【 スタンド外側時 】</p> <p>144.3 本体奥行: 6.2 83.5 85.8 50.0 34.1 【 スタンド内側時 】</p> <p>144.3 本体奥行: 6.2 83.5 90.7 144.2 34.1 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 32.2kg (スタンド含む: 33.7kg)</p>	<p>XRJ-85X90L</p> <p>189.1 本体奥行: 5.9 108.5 112.0 154.9 46.4 【 スタンド通常時 】</p> <p>189.1 本体奥行: 5.9 108.5 116.0 154.9 46.4 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量: 44.5kg (スタンド含む: 45.9kg)</p>	<p>XRJ-55X90L</p> <p>122.5 本体奥行: 5.6 70.7 73.8 106.7 34.5 【 スタンド通常時 】</p> <p>122.5 本体奥行: 5.6 70.7 77.8 106.7 34.5 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 16.9kg (スタンド含む: 17.7kg)</p>	<p>KJ-65X85L</p> <p>144.7 本体奥行: 5.7 83.2 90.7 125.0 33.6 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 23.6kg (スタンド含む: 24.7kg)</p>	<p>KJ-55X85L</p> <p>122.8 本体奥行: 5.6 70.9 78.4 110.8 33.6 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 16.3kg (スタンド含む: 17.4kg)</p>	<p>KJ-85X80L</p> <p>190.1 本体奥行: 7.3 109.0 117.0 154.3 45.3 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 187.2×105.3/214.8 本体質量: 45.8kg (スタンド含む: 47.8kg)</p>	<p>KJ-75X80L</p> <p>167.5 本体奥行: 7.3 96.2 103.6 142.0 39.9 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 32.2kg (スタンド含む: 33.7kg)</p>
<p>XRJ-75X95L</p> <p>166.7 本体奥行: 5.9 96.0 97.1 166.5 38.8 【 スタンド外側時 】</p> <p>166.7 本体奥行: 5.9 96.0 98.4 54.9 38.8 【 スタンド内側時 】</p> <p>166.7 本体奥行: 5.9 96.0 103.2 166.5 38.8 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 42.2kg (スタンド含む: 44.1kg)</p>	<p>X95K</p> <p>▶P.07</p> <p>XRJ-75X95K</p> <p>166.7 本体奥行: 5.6 96.1 97.2 166.5 39.1 【 スタンド外側時 】</p> <p>166.7 本体奥行: 5.6 96.1 98.4 57.1 39.1 【 スタンド内側時 】</p> <p>166.7 本体奥行: 5.6 96.1 103.3 166.5 39.1 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 42.7kg (スタンド含む: 44.1kg)</p>	<p>XRJ-75X90L</p> <p>166.8 本体奥行: 5.9 95.9 99.2 142.6 39.5 【 スタンド通常時 】</p> <p>166.8 本体奥行: 5.9 95.9 103.2 142.6 39.5 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 165.0×92.8/189.3 本体質量: 35.4kg (スタンド含む: 36.6kg)</p>	<p>XRJ-65X90L</p> <p>144.5 本体奥行: 5.7 83.1 86.1 120.9 34.5 【 スタンド通常時 】</p> <p>144.5 本体奥行: 5.7 83.1 90.1 120.9 34.5 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 24.2kg (スタンド含む: 25.0kg)</p>	<p>X90K</p> <p>XRJ-55X90K</p> <p>123.3 本体奥行: 7.2 71.1 74.0 102.7 33.1 【 スタンド通常時 】</p> <p>123.3 本体奥行: 7.2 71.1 78.0 102.7 33.1 【 サウンドバースタイル 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 17.4kg (スタンド含む: 18.5kg)</p>	<p>X85K</p> <p>KJ-50X85K</p> <p>111.9 本体奥行: 7.0 64.9 71.6 66.5 28.8 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 109.6×61.6/125.7 本体質量: 12.7kg (スタンド含む: 13.3kg)</p>	<p>KJ-65X80L</p> <p>145.2 本体奥行: 7.2 83.6 90.8 121.9 33.6 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 142.8×80.4/163.9 本体質量: 21.7kg (スタンド含む: 22.8kg)</p>	
<p>KJ-55X80L</p> <p>123.3 本体奥行: 7.2 71.3 78.5 107.2 33.6 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 121.0×68.0/138.8 本体質量: 15.9kg (スタンド含む: 17.0kg)</p>	<p>KJ-50X80L</p> <p>111.9 本体奥行: 7.0 64.9 71.6 75.8 28.4 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 109.6×61.6/125.7 本体質量: 12.4kg (スタンド含む: 13.1kg)</p>	<p>KJ-43X85K</p> <p>96.4 本体奥行: 6.9 56.3 62.9 66.5 28.8 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 94.1×52.9/108.0 本体質量: 10.2kg (スタンド含む: 10.7kg)</p>	<p>KJ-43X80L</p> <p>96.4 本体奥行: 6.9 56.3 63.0 75.8 28.4 【 スタンド通常時 】</p> <p>有効画面サイズ* (幅×高さ/対角): 94.1×52.9/108.0 本体質量: 10.1kg (スタンド含む: 10.8kg)</p>				

転倒防止用固定ベルトを全モデルに付属

テレビの転倒を防止するための固定ベルトを全モデルに備えています。設置する際に利用いただき、安心してテレビをお楽しみください。

※機種によって固定方法が写真と異なる場合があります。転倒防止の処置をしないと、地震などでテレビが転倒し、怪我の原因となることがあります。※テレビ台の種類により、付属の本ネジが使用できない場合や、強度が十分取れない時は、お買い上げ店や工事店に相談の上、市販のネジ(直径3~4mm)を使用してください。※取り付け方法、および注意事項は商品に同梱の取扱説明書を確認してください。



耐震試験・傾斜試験を全シリーズで実施

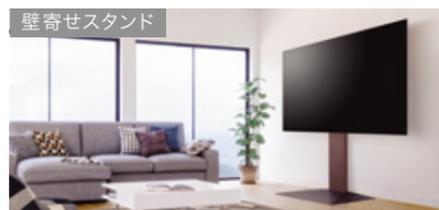
お客様に安心して長期間ご使用いただけるよう、地震や日常のさまざまな使用シーンを想定し、ソニー独自の基準を設けて全シリーズで試験を行っています。

耐震試験の様子はこちら ▶ sony.jp/bravia/movie/taishin/



大画面テレビでも、お部屋スッキリ!

テレビを壁掛け・壁寄せすれば、大画面でもお部屋を広く使えます



- メリット ① お部屋がスッキリ・スタイリッシュな空間に
- メリット ② さまざまな視聴スタイルに対応
- メリット ③ 子どもやペットの届かない場所にテレビを設置できる

※商品画像はXRJ-85X95Lと、壁掛けユニットSU-WL450(別売)の取り付けイメージです。※商品画像は77V型プラリアです。壁寄せスタンドはEQUALS(ナカムラ製)です。

壁掛けユニット

テレビの対応表 ▶ P.14~16



スリーベル対応 壁掛けユニット SU-WL850 オープン価格
●視聴する場所に合わせて左右の角度調整ができます。調整できる角度はモデルにより異なります。



壁掛けユニット SU-WL450 オープン価格
●外形寸法: 幅48.0×高さ10.0×奥行6.0cm(標準壁掛け時)、幅48.0×高さ10.0×奥行2.0cm(スリム壁掛け時)

「実際に壁掛けを実現したお客様のご自宅の写真や感想、壁掛けを検討しているお客様からよくいただく質問など」をウェブで公開

▶ sony.jp/bravia/kabekake/



壁掛けユニットの外形寸法や取り付け方について、詳しくはこちら

▶ sony.jp/bravia/support/



ブラビアならではの安心のサポート

買い物相談

「自分に合っている製品の相談をしたい」時は、買い物相談窓口までお問い合わせください。

買い物相談窓口

◎フリーダイヤル **0120-777-886**
(製品別短縮番号は200#です)

◎携帯電話・一部のIP電話からは**050-3754-9555**

◎受付時間 月～金9:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)

総合サポートページ sony.jp/support/



お気軽にご相談ください

使い方相談・動画でサポート

「製品を使用している際に困った」時は、コンテンツが充実したサポート・お問い合わせページもぜひご覧ください。機種別や目的別に合わせて、ご不明点を解決いたします。

▶ sony.jp/support/tv/

パソコンやスマートフォンをお持ちでしたら、深夜でも早朝でも、24時間いつでもチャットでオペレーターが対応いたします。

▶ sony.jp/support/tv/inquiry/chat.html

「設置」「壁掛け」「ネット接続」などを動画でわかりやすくご紹介いたします。

▶ sony.jp/support/tv/movie/

ブラビアはヘルプ機能も充実

ブラビアをインターネットに接続すると、公開中のサポート情報をテレビからも見ることができ、もしもの困った時にも安心です。

※対応モデル：Google TV 機能搭載モデル / Android TV 機能搭載モデル



ヘルプ機能(イメージ)

製品のサポート登録

製品のサポート登録されたお客様に、ご登録製品に関する使い方などの登録ユーザー限定スペシャルコンテンツや、安心して製品をお使いいただくためのアップデートなどのサポート情報を随時メールでお届けします。

▶ <https://pd.reg.sony.jp/pd/search/>

「環境負荷ゼロ」への挑戦 ソニーの環境計画“Road to Zero”

ソニーは「環境負荷ゼロ」を目指して、環境計画“Road to Zero”を推進します。“ゼロ”という究極の目標に挑むことで、生まれる技術やアイデアがあります。気候変動・資源・化学物質・生物多様性という4つの視点で、私たちはいま独自の環境への取組をはじめています

気候変動への対応 資源の有効活用

生物多様性の保全 化学物質の管理

このマークは、ソニーの環境配慮商品について、その内容をお知らせするものです

▶ sony.co.jp/eco/

このマークは省エネ性能を表しており、省エネ基準達成製品は緑色、未達成製品は黄赤色になります。商品をお選びになる際のご参考にしてください。「達成率」は、省エネルギー法に定められた2026年度基準に対する省エネルギー基準達成率を示すものです。

省エネ基準達成率表示のご注意
2026年度目標に対する達成率は、目標基準値に付加機能分の消費電力量が含まれていないため付加機能により消費電力量が増加する場合は、2026年度の達成率が低く表示されます。お求めになる商品の機能と消費電力量をお確かめの上、商品をお選びいただけますようお願いいたします。

■8K・4Kチューナーの種類

BS8K : 多彩なジャンルの番組をフルハイビジョンの16倍の超高精細な8K高画質で楽しめます

BS4K/110度CS4K : 従来のハイビジョンよりもきめ細かく鮮やかな色彩と光の4K高画質で番組を楽しめます

※放送環境の変化に対応するためのソフトウェアのバージョンアップを、衛星放送ダウンロードサービスにより行う場合があります
※BSやCSの有料放送の視聴には、サービス会社との契約が必要です。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください

「CATVパスルー対応」

ソニーの地上デジタルチューナー内蔵テレビはCATV会社が地上デジタル放送を再放送する際、同一周波数パスルー方式と、周波数変換パスルー方式のすべての周波数に対応しています

商品使用上の注意 ●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●パナは非常に精密度の高い技術で作られています、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください ●高画質(倍速処理)のテレビではテレビゲームをお楽しみいただけますが、原理上、光線銃などを使い、画面を標的にするゲームで使用できないものがあります。また、ゲームによっては、動きの速いシーンにおいて、反応に遅延が生じる場合があります **ワイド画面テレビについての注意** ●ワイド画面テレビは、各種の画面モード切り替え機能を装備しています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像と見え方に差がでます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、画面分割機能(2画面/チャンネルインデックス)や画面モード切り替え機能(ワイドズーム)などを利用して、画面の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作物の権利を侵害する恐れがあります **Google TV に関する注意** ●一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です **Android TV に関する注意** ● Google LLC の Android TV を採用したテレビ ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です。内容に関しては、Google 利用規約(<http://www.google.com/policies/terms/>)、プライバシーポリシー(<http://www.google.com/policies/privacy/>)をご覧ください。本製品にて内容の確認を行うにはネットワーク環境が必要となります **外部記録メディア・外部記録機器使用上の注意** ●何らかの原因で、外部記録メディアや外部記録機器(メモリースティック、デジタルレコーディングハードディスクドライブなど)にコンテンツを記録できなかった場合や、外部記録メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください **メモリーに保存されるデータに関する注意(対象製品:デジタルハイビジョンテレビ、デジタルチューナー)** ●対象製品内のメモリーには、各種機能の設定時に、IPアドレス、ブックマークなど、また使用にあたって、メール、番組購入履歴、放送事業者の要求によりお客様が入力された個人情報、データ放送のポイントなどが記録される場合があります ●対象製品の不具合・修理を含むいかなる原因でも、対象製品内のメモリーに保存されたデータが破損・消滅した場合は、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社での記録内容の修復はいたしません **衛星放送に関する注意** ●BSやCSの有料放送を受信するには、サービス会社との契約が必要です。詳しくは各放送のサービス会社にお問い合わせください ●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音がたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでアンテナやチューナーの故障ではありません ●受託放送事業者(衛星)あるいは委託放送事業者(放送局)側のトラブルにより何らかの支障があった場合、放送がご覧にならない場合があります。これはアンテナやチューナーの故障ではありません ●有料放送で番組がスクランブル化(暗号化)されている場合は、解除されるまで数秒、時間がかかる場合があります。ビデオなどのタイマー録画開始時間にご注意ください ●「スカパー」の受信契約、受信料金など、詳しくは「スカパー」カスタマーセンター(TEL.0570-039-888、携帯電話などからはTEL.03-4334-7777)にお問い合わせください ●「スカパー」視聴の際、デジタルCSチューナーに接続する電話回線がモジュラージャック式でなく直接配線の場合は、変換工事が必要です ●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上、権利者に無断で使用できません **CATV(ケーブルテレビ)に関する注意** ●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能です。受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。詳しくはその地域のCATV会社にお問い合わせください **共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についての注意** ●難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります。詳しくは施設の管理者へお問い合わせください **テレビ設置上の注意** ●設置工事および取り付けは、事前に販売店および工事専門業者にご相談ください。壁掛けユニット(別売)については同様ににご相談ください(家屋の構造によっては、取り付けられない場合があります) ●テレビを市販のラックなどに置く場合は、テレビの底面よりも広く、水平であることをご確認ください。また、耐荷重量や対応サイズも合わせてご確認ください **テレビを安全に使用するために** ●裏布たはずしたり、セットの内部の改造をしないでください ●アンテナの取り付けには危険がともないますので、十分に注意して行ってください。特に、風の強い日や雨や霧のような天候の悪い日の設置は非常に

危険ですので、設置作業は行わないでください **廃棄時の注意** ●家電リサイクル法では、ご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄する場合は、収集運搬料金と再商品化料金をお支払いの上、販売店や市町村などに引き渡すことが求められています。2023年3月現在、有機ELテレビは家電リサイクル法の対象機器ではありません。有機ELテレビの廃棄時にはお住まいの地域・自治体の条例などに従って廃棄してください。今後、法制度などが整備された場合はそれに従うようお願いいたします **カタログ上の注意** ●画面はハメコみ合成です。また、説明画像はイメージです ●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●商品設置画像はイメージです。テレビを見るには、AC電源、アンテナへの接続などが必要で ●価格には、配送・設置調整・工事費・使用済み商品の引き取り費などは含まれていません ●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえお選びください ●JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値-高調波電流発生限度値(1相当りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です ●本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています ●液晶テレビや有機ELテレビのV型(55V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です ●仕様のJEITAは、電子情報技術産業協会の規格による測定値です ●製品でご利用可能なサービスは、予告なく変更・停止・終了することがあります。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください ●本カタログに掲載されている「ソフトウェアアップデート」の方法は放送ダウンロード、ネットワークダウンロード、USBによるアップデートとなり、商品によりアップデートの方法は異なります。最新のソフトウェアアップデートについての情報はブラビアの公式ウェブサイトにてご確認ください **商標について** ●「SONY」はソニーグループ株式会社の登録商標です。ソニー製品の商品名・サービス名及びロゴマークはソニーグループ株式会社またはグループ各社の商標または登録商標です ●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です ●Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、ProLogic、「AAC」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です ●DTS、シンボル、DTSおよびシンボルの組み合わせ、DTS:X、DTS Virtual:X、およびDTS:Xロゴ、DTS Virtual:Xロゴは米国および他の国々で登録されたDTS社の登録商標または商標です。©DTS, Inc. All Rights Reserved. ●IMAX®は、IMAX Corporationの登録商標です ●Blu-ray Discおよびロゴは、商標です ●Blu-ray 3D(ブルーレイ3D)は、Blu-ray Disc Association®の商標です ●Dolbyマークは、オーディオCDのマークです ●Google、Google Play、YouTube、ChromeCast built-in、Google TV、Android、Android TV、およびその他のマークは Google LLC の商標です ●Google Home は Google LLC の商標です ●Apple AirPods、Apple HomeKit、iPad、iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touch、及びRetinalは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPad Air、及びiPad miniは、Apple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています ●Amazon、Alexa、Prime Videoおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です ●NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です ●aptX®およびaptXロゴはCSR社の登録商標です ●Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です ●Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです ●AirPlayやHomeKitは、米国およびほかの国々で登録されたApple Inc.の商標です ●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および号は、それぞれの所有者に帰属します ●「ディズニー」は、ウォルト・ディズニー・エンタープライズ株式会社が運営するサービスです。©2023 Disney ●ソニーは日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にハイレゾロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です ●その他、記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。なお、TM、®マークは省略している場合があります **商品購入時の注意** ●「保証書」の記載事項を必ず確認のうえ大切に保管してください。ただし、アクセサリの一部の商品には保証書が付いていません ●当社は、このカラーテレビおよびホームシアターシステムの補修用性能部品を製造打ち切り後8年保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください ●このカタログに記載しているテレビは、特定化学物質の含有率が基準値以下であることを示す「J-Mossグリーンマーク」に適合しています。詳しくは下記URLをご参照ください(sony.jp/CorporateCruise/SMOJkankyou/jmoss/)

ブラビア法人のお客様(ホテル・旅館・企業・学校など)向けご購入相談窓口

サインエージモニター、会議室モニター、ホテル客室向けテレビ用途など、法人向けブラビアの製品仕様、ご購入などに関するご質問・ご相談は、下記にお問い合わせください

法人向けブラビアサイト sony.jp/bravia-biz/	法人のお客様向け購入相談デスク 0120-30-1260	※携帯電話・一部のIP電話などでご利用になれない場合があります 受付時間 月～金 10:00～18:00 / 土・日・祝日 休み
---	--	---

製品情報は **サクサク** シンプル画面で「知りたい」が見つかりやすい。
「My Sony アプリ」で。製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。

ソニー ウェブサイト sony.jp/

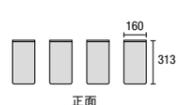
ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

商品に関する問い合わせ窓口

表示を正しく
家電公取協会員

LINE、チャット、メール、電話など
さまざまな方法でお問い合わせできます
左記の二次元コードからアクセスできますので、
お気軽にご相談ください
sony.jp/support/inquiry/

カタログの内容について、詳しく知りたいかたは、近くのソニー商品販売店、または商品に関する問い合わせ窓口にお問い合わせください

		ホームシアターシステム		サウンドバー						
		HT-A9	HT-A7000	HT-A5000	HT-A3000	HT-S2000	HT-X8500	HT-G700	HT-S400	
掲載ページ		P.32	P.31	P.30	P.29	P.27	P.26	P.26	P.26	
アンテナ部	実用最大出力合計値(非同時駆動, JEITA)	504W	500W	450W	250W	250W	160W	400W	260W	
	実用最大出力(非同時駆動, JEITA)	フロント: トゥイーター: 42W×2, フルレンジ: 42W×2 センター: - サラウンド: トゥイーター: 42W×2, フルレンジ: 42W×2 トップ: 42W×4 サブウーファー: -	45.5W×4 45.5W×2 45.5W×2 45.5W×2	50W×2 50W 50W×2 50W×2	50W×2 50W 50W×2 50W×2	50W×2 50W 50W×2 50W×2	50W×2 50W 50W×2 50W×2	40W×2 100W 100W 80W	100W×2 100W 100W 100W	80W×2 - - 100W
スピーカー部	使用ユニット	フロント: トゥイーター: 19mmソフトドーム型×2 フルレンジ: パスレフ型70mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 センター: - サラウンド: トゥイーター: 19mmソフトドーム型×2 フルレンジ: パスレフ型70mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 トップ: フルレンジ: 46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×4 サブウーファー: -	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×4 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×1 ビームトゥイーター×2 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 ウーファー: パスレフ型、51mm×97mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×1 ビームトゥイーター×2 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 ウーファー: パスレフ型、45mm×108mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×93mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、46mm×93mm "X-Balanced Speaker Unit"×1 - ウーファー: パスレフ型、45mm×108mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、45mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、45mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×1 - ウーファー: パスレフ型、45mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、52mm×90mmコーン型 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、45mm×100mmコーン型 - Built-inタイプ, パスレフ型、52mm×90mmコーン型×2	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、45mm×100mmコーン型 フルレンジ: アコースティックサスペンション型、45mm×100mmコーン型 - ワイヤレスサブウーファー(2.4GHz) パスレフ型, 160mmコーン型	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、52mm×100mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 - - ワイヤレスサブウーファー(2.4GHz) パスレフ型, 160mmコーン型	フルレンジ: アコースティックサスペンション型、52mm×100mm "X-Balanced Speaker Unit"×2 - - ワイヤレスサブウーファー(2.4GHz) パスレフ型, 160mmコーン型
	アンプ	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master				
	サウンドアルゴリズム	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping*1 / Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	360 Spatial Sound Mapping*1 / Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	360 Spatial Sound Mapping*1 / Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	360 Spatial Sound Mapping*1 / Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	Vertical Surround Engine / S-Force PRO Front Surround	Vertical Surround Engine / S-Force PRO Front Surround	Vertical Surround Engine / S-Force PRO Front Surround	S-Force PRO Front Surround
	ハイレゾ	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	入出力	HDMI入力/出力	1 / 1 (8K/4K120*2 / 3D/eARC/ARC / 他社製品との機器連携 / TRILUMINOS COLOR / Deep Color / HDR*3 / BT.2020*4)	2 / 1 (8K/4K120*2 / 3D/eARC/ARC / 他社製品との機器連携 / TRILUMINOS COLOR / Deep Color / HDR*3 / BT.2020*4)	1 / 1 (8K/4K120*2 / 3D/eARC/ARC / 他社製品との機器連携 / TRILUMINOS COLOR / Deep Color / HDR*3 / BT.2020*4)	- / 1 (eARC / ARC / 他社製品との機器連携)	- / 1 (eARC / ARC / 他社製品との機器連携)	1 / 1 (4K(18Gbps)*5 / 3D/eARC/ARC / 他社製品との機器連携 / TRILUMINOS COLOR / Deep Color / HDR*3 / BT.2020*4)	1 / 1 (4K(18Gbps)*5 / 3D/eARC/ARC / 他社製品との機器連携 / TRILUMINOS COLOR / Deep Color / HDR*3 / BT.2020*4)	- / 1 (ARC / 他社製品との機器連携)
HDCP 2.2/2.3*6		●	●	●	-	-	●	●	-	
デジタル音声入力		-	光1							
アナログ音声入力		-	1 (ステレオミニ)	-	-	-	-	-	-	
ワイヤレス音楽再生	Bluetooth	● (受信および送信)	● (受信および送信)	● (受信および送信)	● (受信および送信)	● (受信)	● (受信)	● (受信)	● (受信)	
	Bluetooth伝送コーデック	LDAC / SBC / AAC*7	SBC / AAC	SBC / AAC	SBC / AAC	SBC				
本体ディスプレイ	● (コントロールボックス)	●	●	●	●	●	●	●	●	
アプリ操作対応	Sony Music Center (Wi-Fi経由)	Sony Home Entertainment Connect (Bluetooth経由)	-	-	-					
ネットワーク接続	無線LAN内蔵/LAN端子	● / ●	● / -	● / -	● / -	- / -	- / -	- / -	- / -	
対応音声フォーマット	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	DTS:X, DTS:X Master Audio, DTS-HD Master Audio, DTS-HD High Resolution Audio, DTS Express (DTS-HD LBR), DTS 96/24, DTS, Dolby Atmos-Dolby TrueHD, Dolby Atmos-Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG-4 AAC, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch / 5.1ch / 7.1ch)	Dolby Digital, MPEG-2 AAC, リニアPCM(2ch)
高音質化機能	DSEE Extreme	DSEE	-	-	-					
セリア明瞭化機能	クリアボイス設計, VOICEモード									
小音量時の音質最適化機能	サウンドオブティマイザー (常時オン), ナイトモード									
IRリピーター	-	●	●	●	●	●	●	●	●	
電源	AC100V, 50/60Hz									
消費電力(待機時)*8	スピーカー(1体): 約22W(約0.5W以下) コントロールボックス: 約15W(約0.5W以下)	約65W(約0.5W以下)	約86W(約0.5W以下)	約50W(約0.5W以下)	約50W(約0.5W以下)	約50W(約0.5W以下)	32W(0.5W以下)	バススピーカー: 約45W(約0.5W以下) サブウーファー: 約20W(約0.5W以下)	バススピーカー: 約35W(0.5W以下) サブウーファー: 約20W(約0.5W以下)	
大きさ(幅×高さ×奥行mm) ※突起部含まず	スピーカー(1体): 約160×313×147 コントロールボックス: 約150×52×150	約1,300×80×142	約1,210×67×140	約950×64×128	約800×64×124	約890×64×96	バススピーカー: 約980×64×108 サブウーファー: 約192×387×406	バススピーカー: 約900×64×88 サブウーファー: 約192×387×400	バススピーカー: 約900×64×88 サブウーファー: 約192×387×400	
質量(kg)	スピーカー(1体): 約2.7 コントロールボックス: 約0.73	約8.7	約6.1	約4.6	約3.7	約3.1	バススピーカー: 約3.5 サブウーファー: 約7.5	バススピーカー: 約2.4 サブウーファー: 約7.3	バススピーカー: 約2.4 サブウーファー: 約7.3	
外形寸法図(mm)	スピーカー		バススピーカー							
	電源ケーブルの長さ(フロントスピーカー/リアスピーカー: 1.5m)	1.5m	1.300m	1.210m	950mm	800mm	890mm	980mm	900mm	
	コントロールボックス		150mm	140mm	128mm	124mm	96mm	108mm	88mm	
	電源ケーブルの長さ(1.5m) ※ACアダプター部分含む	1.5m	1.5m	1.5m	1.5m	1.5m	2.0m	1.5m	1.5m	

*1: 別売専用リアスピーカーが必要です。HT-A7000はソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります *2: 右記信号のパスルーに対応しています(8K 24/25/30/50/60Hz, 4K 24/25/30/50/60/100/120Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。8Kや4K 120等の伝送には同梱ケーブルあるいはUltra High Speed HDMIケーブルを推奨します *3: HDR(High Dynamic Range)は、より広い範囲の(明部と暗部)の輝度を表現できる鮮やかなビデオ規格です *4: BT.2020色域は、4Kテレビで定義された、新しい広色域規格です *5: 右記信号のパスルーに対応しています(4K 24/25/30/50/60Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。4K 60pの伝送には同梱ケーブルあるいはPremium High Speed HDMIケーブルを推奨します *6: HDCP 2.2/2.3は最新のコンテンツ保護規格です *7: 送信時はAACは非対応です *8: スタンバイモードの設定値をすべて「切」にした場合



高音質

広大な音場空間に包まれる新次元のサラウンド体験
「360 Spatial Sound Mapping」



□対応モデル: HT-A9/A7000*1*2/A5000*1/A3000*1

リアルスピーカーから発生させる音の波面を合成し、複数のファントムスピーカーを生成。また、音場最適化技術により、スピーカー間やスピーカーの置かれている空間を把握。その情報を元に広大な音場空間を創り出し、リビングが音で満たされるような新しいサウンドを体験できます。

*1:別売専用リアスピーカーが必要
*2:ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります



※HT-A9のイメージです
圧倒的な音の広がりや臨場感を創出

フロントスピーカーだけで3次元の立体音響を実現
「Vertical Surround Engine」



□対応モデル: HT-A7000/A5000/A3000/S2000/G700/X8500

ソニー独自のバーチャルサラウンド技術によりフロントスピーカーだけで高さ方向を加えたサラウンドサウンドを創出。トップスピーカーやインネブルドスピーカーを置かずに3次元の立体音響を実現します。また、「ドルビーアトモス」「DTS:X」以外のコンテンツも臨場感ある音響空間を楽しむことが可能です。



※イメージです
フロントスピーカーだけで音に包み込まれる空間を創出

全方位から音に包み込まれる音響空間を創出
「ドルビーアトモス」「DTS:X」



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000/S2000/G700/X8500

従来のチャンネルベースに音の位置情報や移動情報(オブジェクト情報)を加えた、最新の音声フォーマット「ドルビーアトモス」「DTS:X」に対応。前後左右を中心とした従来のサラウンド音場に対して、高さ方向の表現力を加えた3次元の立体音響技術により、リアルな音響空間を体感できます。



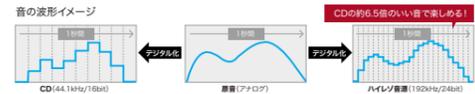
※インネブルドスピーカーを利用したイメージです(HT-A7000の場合)
3次元の立体音響技術とインネブルドスピーカーにより、音に包み込まれる空間を実現

CDを超える音の情報量がリアルな臨場感を創出
「ハイレゾリューション・オーディオ」



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000

一般的にデジタル音源の音質は、アナログ信号を1秒間に何回数値化する(サンプリング周波数)とデータを何段階の数値で表現するか(量子化ビット数)で決まります。ホームシアターシステムの対応モデルでは、DSD(5.6MHz/2.8MHz)*1やWAV・FLAC(最大192kHz/24bit)などのハイレゾ音源に対応。曲のディテール、楽器の音色、ライブの空気感までもリアルに表現。まるでレコーディングスタジオやコンサートホールで聴いているような、かつてない臨場感を堪能できます。 *1:リニアPCM変換になります

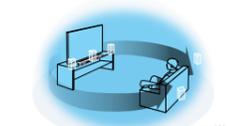


前方のスピーカーだけで包み込まれるような音場を再現
「S-Force PRO フロントサラウンド」



□対応モデル: HT-A9をのぞく全モデル

ソニー独自の高精度デジタル音場処理技術により、フロントスピーカーだけで豊かなサラウンド音場を再現。S-Force PROでは入力信号をディスクリット処理することで、さらにサラウンド感を向上させています。



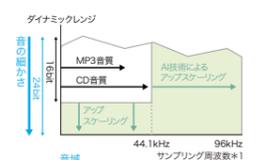
※イメージです
画面前方に音が広がる「S-Force PRO フロントサラウンド」

圧縮音源をAI技術でより高精度にアップスケールする
「DSEE Extreme」



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000

CDやMP3、ストリーミングなどの圧縮音源を、最適にアップスケールします。DSEE Extremeでは、膨大な楽曲データを学習しているソニー独自のAI(人工知能)技術により、周波数特性をリアルタイムに分析。楽曲のジャンルや楽器などの情景に合わせて、圧縮により失われた本来の高解像度音源を高精度にアップスケールします。*1



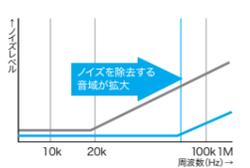
*1: 対応周波数帯は機種により異なります。HT-A9/A7000/A5000/A3000は9.6kHzまでです。「DSEE Extreme」によるアップスケリング(イメージ)「DSEE Extreme」は音源を内部的にアップスケールする技術です

ハイレゾ音源に対応したフルデジタルアンプ
「S-Master HX」



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000

ソニーが長年培ってきた高音質デジタルアンプ技術「S-Master」をハイレゾリューション・オーディオフォーマットに対応させた「S-Master HX」。ハイレゾ音源の再生帯域におけるノイズ除去性能の改善により音質を向上させました。小音量から大音量までディテールを維持した高音質を実現し、迫力ある低音のエネルギー感や、繊細な空気感でもリアリティー豊かに再現します。



「S-Master HX」のノイズ除去音域(イメージ)

高音質でワイヤレス再生が楽しめる
「LDAC」



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000

「LDAC」は、ソニーが開発した高音質コーデック。従来使われているBluetooth標準コーデックSBC(328kbps/44.1kHz)に比べ、最大約3倍の情報量を伝送可能。対応機器間において、より高音質なワイヤレス再生を楽しめます。また音声品質(ビットレート)は選択できます。



全方位から音が降りそそぐ、新たな臨場感
「360 Reality Audio」



□対応モデル: HT-A9/A7000*1/A5000/A3000

360 Reality Audio(サンロクマル・リアリティーオーディオ)は、オブジェクトベースのソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけ、球状の空間に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような没入感のある立体的な音場を体感できます。

*1:最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください。詳細はwww.sony.net/360RAよりご確認ください *2:360 Reality Audioのコンテンツを再生するには、Wi-Fiネットワーク接続が必要です。Bluetooth接続では再生できません *3:「Sony Music Center」で360 Reality Audioを提供しているストリーミングサービスを確認することができます。国や地域によってはサービスが存在しない場合があります。*4:いずれも月額課金制サービス。サービスのご利用に際し、月額料金がかります *5:製品でご利用可能なサービスは、予告なく変更・停止・終了することがあります。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください

Sony | Home Entertainment Connect



□対応モデル: HT-S2000

手元のスマートフォンからすぐにオーディオ機器の操作ができます。セットアップや困りごとの解決など、わかりやすく簡単に使えるコントロールアプリです。

アプリのダウンロードはこちら ▶ sony.jp/home-theater/hec/

Sony | Music Center



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000 ※Wi-Fi経由のみ

スマートフォンやタブレットからソニーのオーディオ機器を操作できる独自アプリ。無線LANのワイヤレス接続でホームシアターシステムのさまざまな操作が行えます。

ネットワーク

Chromecast built-in*1



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000

TuneIn Radioなどのインターネットラジオや音楽配信サービスを楽しめるChromecast built-in に対応。スマートフォンからの操作により、Chromecast built-in に対応したスピーカー機器でコンテンツをストリーミング再生可能です。

*1: 音楽サービスやインターネットラジオなどのオーディオのみをキャストします。映像には対応しておりません *2:各ミュージックサービスを利用するには、操作するスマートフォンやタブレットに各アプリのダウンロードが必要です *3:ミュージックサービスは録音できません

Apple AirPlay 2*1



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000

AirPlay 2を使って、Appleデバイスからのストリーミングが可能になります。iPhone、iPad、Macといった機器から音楽などを簡単に再生できます。

*1: AirPlay 2対応スピーカーを操作するには、iOS 11.4以降が必要です *2:Apple、AirPlay、iPad、iPhoneおよびiPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です

その他

8K/4K/HDR信号対応



□8K/4K120バススルー対応モデル*1:HT-A9/A7000/A5000

□4Kバススルー対応モデル*2:HT-G700/X8500

入力された8K/4K120/4K信号を、そのまま8K/4Kテレビへ送信する「8K/4K120/4Kバススルー」に対応。さらに、8K/4K HDRロゴ搭載のモデルではHDR信号にも対応し、HDRの高画質映像を高音質とともに楽しめます。

*1:右記信号のバススルーに対応しています(8K 24/25/30/50/60 Hz, 4K 24/25/30/50/60/100/120 Hz) 映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。8Kや4K120等の伝送には同梱ケーブルあるいはUltra High Speed HDMIケーブルを推奨します *2:右記信号のバススルーに対応しています(4K 24/25/30/50/60Hz) 映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。4K 60pの伝送には同梱ケーブルあるいはPremium High Speed HDMIケーブルを推奨します
●HDCP2.2/2.3準拠:HT-A9/A7000/A5000/G700/X8500

Bluetooth対応



□対応モデル: 全モデル

Bluetooth対応によりスマートフォン、ウォークマン*などのBluetooth対応のオーディオ機器に保存された音楽をワイヤレスで簡単に操作可能。スマートフォンで聴いていた音楽をシアターシステムの高音質でワイヤレス再生できます。

*本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります

テレビとのワイヤレス接続

*1:A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応している必要があります。詳しくはソニーサポートページをご覧ください。sony.jp/support/r/tv/qa/1/

□対応モデル: 全モデル

ソニー製Bluetooth機能搭載テレビ*1をお使いの場合、テレビとBluetooth機能でつないで、テレビやテレビにつないだ機器の音声をワイヤレスで楽しめます。

Works with Google アシスタント



□対応モデル: HT-A9/A7000/A5000/A3000

Google アシスタント搭載スマートスピーカーに話しかけることで本機からストリーミングサービスなどの音楽を流せるほか、ホームネットワーク内のWorks with Google アシスタントに対応したオーディオ機器からも同じ音楽を同時に再生するマルチルーム機能を使用することもできます。

*Google Home アプリでGoogle アシスタント対応スマートスピーカーとの連携や、ホームネットワーク内のWorks with Google アシスタントに対応したオーディオ機器とのグループ設定をする必要があります

Works with Alexa



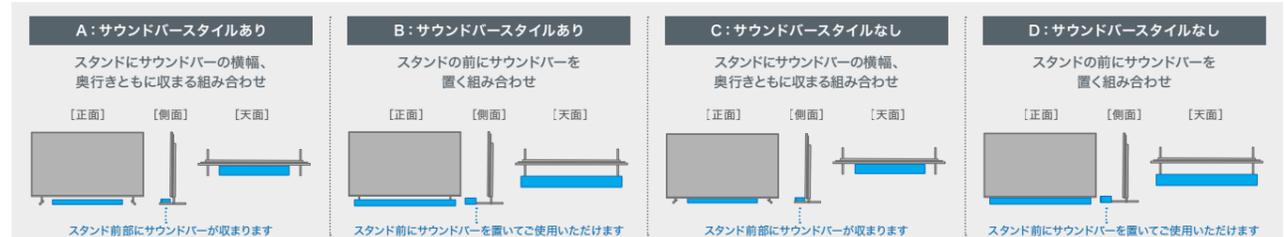
□対応モデル: HT-A9*1/A7000*1/A5000/A3000

Amazon EchoなどのAmazon Alexa搭載デバイス(別売)と組み合わせることで、ストリーミングサービスなどの音楽再生、再生・曲送り/戻し・音量の調整などの操作をすることができます。

*1:最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください

サウンドバー/ブラビア設置パターン(イメージ)

※ブラビアとの組み合わせは、各サウンドバーのページをご覧ください



※ブラビアのスタンドはモデルによって異なります。スタンドのサイズおよび設置スタイルについて詳しくはP.17-19をご覧ください

HT-X8500/S400



これ1本で3次元の立体音響を迫力のサウンドで楽しめる
デュアルサブウーファー内蔵のオールインワンサウンドバー

バススピーカー前面にデュアルサブウーファーを搭載し、迫りに満ちた重低音を楽しめます。さらに、「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」により、高さ方向の表現力を加えた3次元の立体音響を実現。音に包み込まれるような音場空間を可能にします。

2.1ch | 160W

サブウーファー 内蔵



HT-X8500 オープン価格



主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(4K 60p対応、1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード、ACアダプター、壁掛けテンプレート

機能 ▶P.24-25 主な仕様 ▶P.23



▶ HT-X8500/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	A	A	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K	
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型	50V型
対応	A	A	A	A	A	D	C	C	C	D

モデル	X85K					X80L			Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型	85V型	85V型	85V型
対応	D	C	C	C	C	D	D	D	C	C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶P.25

HT-X8500について詳しくはこちら ▶
sony.jp/home-theater/products/HT-X8500/



迫力ある明瞭なサウンドと臨場感あふれる音場を再現。
260Wハイパワーアンプ搭載サウンドバー

「S-Force PRO フロントサラウンド」と大出力260Wハイパワーアンプ、大口径160mmユニットのサブウーファーにより、迫力のある音で包み込まれるような臨場感を楽しめます。さらに、「X-Balanced Speaker Unit」を搭載し、明瞭な音と力強い音圧を実現しました。

2.1ch | 260W



HT-S400 オープン価格



主な付属品 | ワイヤレスリモコン、光デジタル音声コード(1.5m)、単4形乾電池×2、ACコード×2、壁掛けテンプレート

機能 ▶P.24-25 主な仕様 ▶P.23



▶ HT-S400/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	A	A	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K	
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型	50V型
対応	A	A	A	A	A	D	C	C	C	D

モデル	X85K					X80L			Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型	85V型	85V型	85V型
対応	D	C	C	C	C	D	D	D	C	C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶P.25

HT-S400について詳しくはこちら ▶
sony.jp/home-theater/products/HT-S400/



HT-S2000



ホームシアターシステム/サウンドバーの
選び方についてはこちら
▶ sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて
詳しくはこちら
▶P.28



機能 ▶P.24-25 主な仕様 ▶P.23

コンパクトなボディから迫力あるサウンドを生み出す
「Dolby Atmos®」「DTS:X®」対応3.1chサウンドバー

センタースピーカーを含む3基のフロントスピーカーとデュアルサブウーファーには新開発の「X-Balanced Speaker Unit」を採用。さらに、ソニー独自の「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」がサラウンド音場を拡大。明瞭で迫力ある音と相まって没入感の高い立体音響を創出します。また、ストリーミングサービスなどの2chコンテンツも立体的な音場で楽しめます。オプションスピーカーを追加することで、より広大な音場で豊かな臨場感を堪能できます。新アプリによりセットアップや機器の操作をスマホで行うことが可能です。

※すべての機能を使用するには、新アプリ「Sony| Home Entertainment Connect」のダウンロードが必要です

3.1ch | 250W

サブウーファー 内蔵



HT-S2000 オープン価格



主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、単4形乾電池×2、ACアダプター、ACコード、壁掛けテンプレート

HT-S2000について詳しくはこちら ▶
sony.jp/home-theater/products/HT-S2000/



独自の立体音響技術

「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」により3次元の立体音響を実現



※イメージです

センタースピーカーとデュアルサブウーファー搭載

クリアな高音質と迫力ある低音を実現。「X-Balanced Speaker Unit」を採用



オプションスピーカー対応*

サウンドバーにプラスして、より臨場感豊かなサラウンドサウンドを楽しめる



*SA-RS3Sとの組み合わせイメージ。SA-RS5は非対応

新スマートフォンアプリ対応

手元ですぐにオーディオ機器の操作やセットアップができる「Sony| Home Entertainment Connect」対応



「Sony| Home Entertainment Connect」アプリのダウンロードはこちら ▶ sony.jp/home-theater/hec/

▶ HT-S2000/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	A	A	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K	
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型	50V型
対応	A	A	A	A	A	D	C	C	C	D

モデル	X85K					X80L			Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型	85V型	85V型	85V型
対応	D	C	C	C	C	D	D	D	C	C

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶P.25

オプションリアスピーカー

SA-RS5/RS3S

サウンドバーやオプションスピーカーによる音の効果を体感いただけます
詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/simulator/index2.html

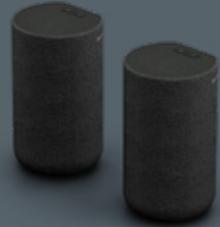


対象のサウンドバーと接続して、より広大なサラウンドを楽しめるリアスピーカー

ウーファーとトゥイーターに加え、上部にはイネーブルドスピーカーを搭載し天井の反射を利用することで、ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」が楽しめます。

フロントのサウンドバーからの音に後方からの音加わることで、臨場感豊かなサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。

90W×2^{*4}



主な特長
| イネーブルドスピーカー搭載 |
| バッテリー内蔵 |

●フル充電^{*5}で最大10時間^{*7}再生が可能
●急速充電：10分の充電^{*6}で最大90分^{*7}再生が可能

*5:約4時間
*6:付属のACアダプター使用時
*7:周囲の温度や使用状況により上記の時間と異なる場合があります

SA-RS5 オープン価格

対応モデル | HT-A7000/A5000/A3000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約145×250×134/1体
※突起部含まず 質量(kg):約2.4/1体

50W×2^{*4}



SA-RS3S オープン価格

対応モデル | HT-A7000/A5000/A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約100×187×100/1体
※突起部含まず 質量(kg):約1.1/1体

SA-RS5について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/SA-RS5/



SA-RS3Sについて詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/SA-RS3S/



オプションサブウーファー

SA-SW5/SW3

サウンドバーやオプションスピーカーによる音の効果を体感いただけます
詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/simulator/index2.html



対象のサウンドバー / ホームシアターシステムと接続して、より深みのある重低音を楽しめるサブウーファー

強力な180mmドライバーとバスプリアジエーターによる300Wの重低音サウンドで、大音量の爆発音や深みのあるビートを歪みなく再現。クリアで迫力のある重低音をプラスすることで、より臨場感豊かなサラウンド体験を可能にします。

パワフルな160mmドライバーによる200Wの重低音サウンドを実現するバスレフ型サブウーファー。深い重低音のビートを歪みなく感じることができ、よりクリアな音声や忠実度の高いサウンドで、本物のサウンドトラックを楽しむことができます。

300W^{*4}



SA-SW5 オープン価格

対応モデル | HT-A9/A7000/A5000/A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約277×409×422 ※突起部含まず 質量(kg):約1.3

SA-SW5について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/SA-SW5/



200W^{*4}



SA-SW3 オープン価格

対応モデル | HT-A9/A7000/A5000/A3000/S2000 | 大きさ(幅×高さ×奥行mm):約201×382.5×402 ※突起部含まず 質量(kg):約0.9

SA-SW3について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/SA-SW3/



サウンドバー

HT-A3000

360 SPATIAL SOUND MAPPING

VERTICAL SURROUND ENGINE

S-FORCE PRO FRONT SURROUND



ホームシアターシステム/サウンドバーの選び方についてはこちら ▶ sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら ▶ P.28

Dolby ATMOS, DTS X, 360 REALITY AUDIO, Bluetooth

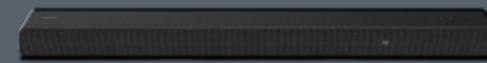
機能 ▶ P.24-25 主な仕様 ▶ P.23

クリアな高音質と豊かな低音。迫力と臨場感に満ちた視聴体験をもたらす3.1chサウンドバー

3.1chのスピーカーには新開発の「X-Balanced Speaker Unit」を採用。音の解像感を向上させることでクリアな音質を再現し、デュアルサブウーファーが迫力のあるサウンドを実現します。さらに、「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」を同時に駆動させ、サラウンド音場を拡大。大画面テレビに合った臨場感あふれる立体音響を楽しめます。また、理想的な音場を生成する自動音場補正機能を搭載、「360 Spatial Sound Mapping」にも対応し、別売専用リアスピーカーを追加して広大な音場を体感できます。

3.1ch | 250W

サブウーファー 内蔵



HT-A3000 オープン価格

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A3000について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/HT-A3000/



360 Spatial Sound Mapping^{*1}

別売の専用リアスピーカーを追加して広大な音の広がりと臨場感を創出



※SA-RS5との組み合わせイメージ

臨場感に満ちたサウンド再生

3基のフロントスピーカーと豊かな低音を生むデュアルサブウーファー搭載



※立体音場効果のイメージ

アコースティックセンターシンク

TVをセンタースピーカーとして駆動でき、音の定位感と臨場感を向上



※イメージです

簡単セッティング

自動音場補正機能^{*3}で天井までの距離を測定し、理想的な音場を生成



※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク対応ブラビアについて詳しくは ▶ sony.jp/bravia/lineup/

※HT-A3000/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	A	A	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K	
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型	50V型
対応	A	A	A	A	A	D	C	C	C	D

モデル	X85K		X80L			Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型
対応	D	C	C	C	C	D	D

A:サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B:サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C:サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D:サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶ P.25

*1:「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要で接続時に有効 *4:実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)

*2:360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し、Sony Music Center Appを利用することで楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください *3:オプションスピーカー

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

サウンドバー HT-A5000

360 SPATIAL SOUND MAPPING^{*1} VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND



ホームシアターシステム/サウンドバーの選び方についてはこちら
▶ sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら
▶ P.28



Dolby ATMOS dts X 360 REALITY AUDIO^{*3} Hi-Res AUDIO^{*4} 8K HDR^{*4} 4K 120^{*4} Bluetooth

機能 ▶ P.24-25 主な仕様 ▶ P.22

サウンドバー HT-A7000

360 SPATIAL SOUND MAPPING^{*1} VERTICAL SURROUND ENGINE S-FORCE PRO FRONT SURROUND



サウンドバーやオプションスピーカーによる音の効果を体感いただけます
詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/simulator/index2.html



ホームシアターシステム/サウンドバーの選び方についてはこちら
▶ sony.jp/home-theater/soundbar_choice/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら
▶ P.28



Dolby ATMOS dts X 360 REALITY AUDIO^{*3} Hi-Res AUDIO^{*4} 8K HDR^{*4} 4K 120^{*4} Bluetooth

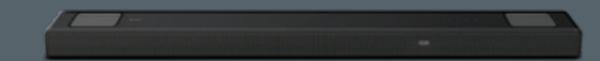
機能 ▶ P.24-25 主な仕様 ▶ P.22

空間を包み込むようなサラウンド体験をこれ1本で。立体感のある音場を実現する5.1.2ch サウンドバー

天井に音を反射させるイネーブルドスピーカーと壁面に音を反射させる新開発ビームトゥイーターを搭載。さらに、ソニー独自のバーチャルサラウンド技術「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」を同時に駆動させ、豊かな音の広がりを実現し、没入感のある立体音響空間を創出。本体前面にはデュアルサブウーファーを搭載し、迫力のある低音再生を可能にします。また、自動音場補正機能やアコースティックセンターシンクを搭載。「360 Spatial Sound Mapping」にも対応しています*1。

5.1.2ch | 450W

サブウーファー 内蔵



HT-A5000 オープン価格

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A5000について詳しくはこちら
sony.jp/home-theater/products/HT-A5000/



360 Spatial Sound Mapping^{*1}

別売の専用リアスピーカーを追加して広大な音の広がりや臨場感を創出



※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク

ブラビアの最新対応モデルをセンタースピーカーとして駆動することが可能



※イメージです

5.1.2chサラウンド再生

イネーブルドスピーカー、ビームトゥイーターに加えサブウーファーを搭載



※立体音場効果のイメージ

簡単セッティング

自動音場補正機能で天井と壁までの距離を測定し、理想的な音場を生成



※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク対応ブラビアについて詳しくは ▶ sony.jp/bravia/lineup/

※HT-A5000/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	B	B	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型
対応	A	A	A	B	B	D	C	D	D

モデル	X80L				Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型
対応	D	C	C	D	D	D

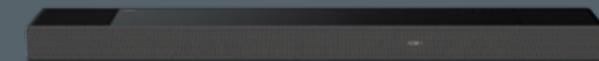
A: サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B: サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C: サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D: サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶ P.25

天井/壁からの音の反射と独自のバーチャル技術が深い没入感を生む7.1.2ch フラッグシップサウンドバー

天井からの音を反射を生むイネーブルドスピーカーとソニー独自の「Vertical Surround Engine」で高さ方向の表現力を強化。さらに、壁からの音の反射で横方向の表現力が得られる新開発ビームトゥイーターと「S-Force PRO フロントサラウンド」との連携により、圧倒的な音の広がりやリアリティー豊かな空間表現を可能に。また、別売専用リアスピーカーを追加して立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」を実現でき、リビングが音で満たされるような新次元のサラウンド音場を体感できます。

7.1.2ch | 500W

サブウーファー 内蔵



HT-A7000 オープン価格

HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード、壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

HT-A7000について詳しくはこちら
sony.jp/home-theater/products/HT-A7000/



360 Spatial Sound Mapping^{*1}*2

別売の専用リアスピーカーを追加して広大な音の広がりや臨場感を創出



※SA-RS5との組み合わせイメージ

アコースティックセンターシンク

TVをセンタースピーカーとして駆動でき、音の定位感と臨場感を向上



※イメージです

アコースティックセンターシンク対応ブラビアについて詳しくは ▶ sony.jp/bravia/lineup/

※HT-A7000/ブラビア設置パターン一覧

モデル	A95K		A80L		A90K		X95L	
サイズ	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	42V型	85V型
対応	D	D	A	B	B	B	B	A

モデル	X95L		X90L		X90K		X85L		X85K
サイズ	65V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	65V型	55V型	50V型
対応	A	A	A	B	B	D	D	D	D

モデル	X80L				Z9H	
サイズ	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型
対応	D	C	C	D	D	D

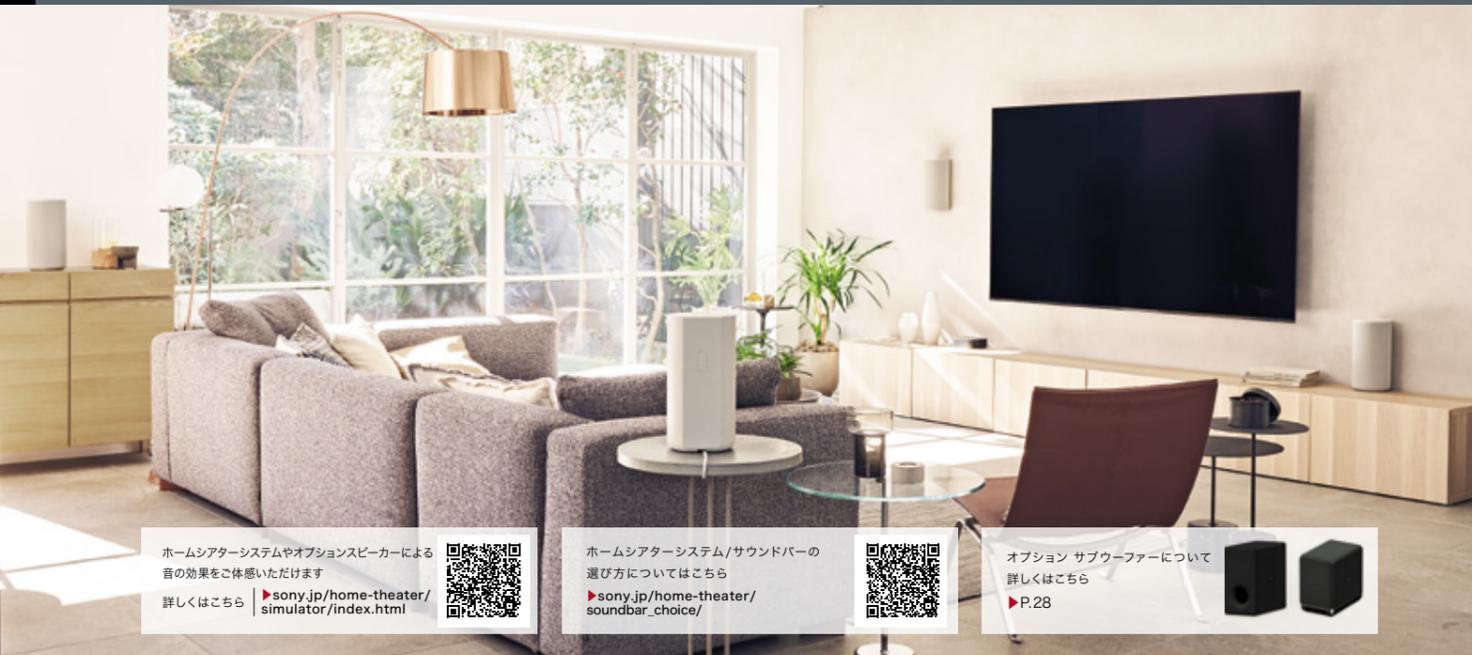
A: サウンドバースタイルあり。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ B: サウンドバースタイルあり。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ C: サウンドバースタイルなし。スタンドにサウンドバーの横幅が収まる組み合わせ D: サウンドバースタイルなし。スタンドの前にサウンドバーを置く組み合わせ
詳しくは ▶ P.25

*1: 別売専用リアスピーカーが必要です *2: ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります *3: 360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し、Sony Music Center Appを利用することで楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金に変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RAよりご確認ください *4: 4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMI®ケーブルまたはUltra High Speed HDMIケーブルが必要です

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

HT-A9

360 SPATIAL SOUND MAPPING



ホームシアターシステムやオプションスピーカーによる音の効果を体感いただけます
詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/simulator/index.html

ホームシアターシステム/サウンドバーの選び方についてはこちら
▶ sony.jp/home-theater/soundbar_choice/

オプション サブウーファーについて詳しくはこちら ▶ P.28

機能 ▶ P.24-25 主な仕様 ▶ P.22

まるでその場にいるような圧倒的な音の広がりと臨場感。

ソニー独自の立体音響技術

サンロクマル スペーシャル サウンド マッピング

「360 Spatial Sound Mapping」

□対応モデル: HT-A9/A7000*1*2/A5000*1/A3000*1

360 SPATIAL SOUND MAPPING

たとえば、雨が降っているシーンなら、部屋全体が雨音に包まれる。音楽ライブなら、コンサートホールの広大な空間の響きや空気感までも伝わってくる…。ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」は、リアルスピーカーからの音の波面を合成し、複数のファントムスピーカーを

生成。また、音場最適化技術により、スピーカー間や天井までの距離を内蔵マイクで自動計測し、スピーカーの置かれている空間を把握。その情報を元に広大な音場空間を創出します。リビングが音で満たされるような新しいサラウンドを実現し、まるでその場にいるような没入感を体感できます。

*1:「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要です *2:ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります



4体のスピーカーで最大12個のファントムスピーカーを生成。ソニーが実現するサラウンドシステムの新スタイル

リアルスピーカー4体で広大なサラウンド音場を創出するHT-A9。4つのスピーカーはコントロールボックスとワイヤレス接続が可能。さらに、スピーカーを設置した場所を前提に最適な音響空間を自動で生成でき、部屋の形状などにとらわれることなく自由度の高いレイアウトが可能です。アコースティックセンターシンクにより、ブラビアの最新対応モデルをセンタースピーカーとして駆動できます。



HT-A9 オープン価格 HDMI

主な付属品 | ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、テレビセンタースピーカーモードケーブル(2m)、単4形乾電池×2、ACコード×5、ACアダプター

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります

360 Spatial Sound Mapping

4体のリアルスピーカーで広大な音の広がりや圧倒的な臨場感を創出



※イメージです

アコースティックセンターシンク

センタースピーカーとしてTVからも音が出るため定位感と臨場感が向上



※イメージです

アコースティックセンターシンク対応ブラビアについて詳しくは ▶ sony.jp/bravia/lineup/

自由度の高いレイアウト

スピーカーのワイヤレス接続と音場最適化技術で自由度の高い設置が可能



※イメージです

簡単セッティング

自動音場調整機能と音場最適化技術により、理想的な音場を生成



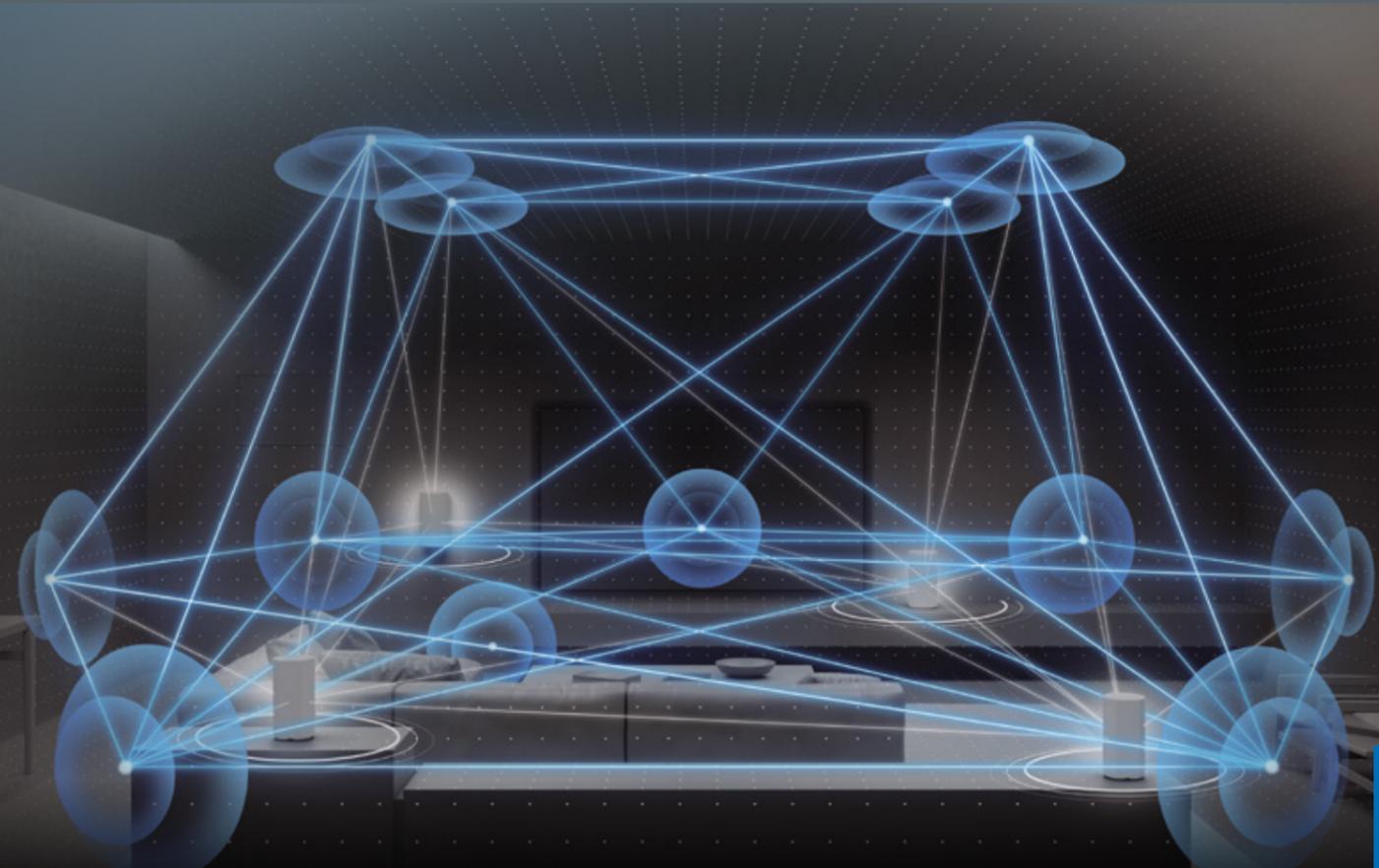
※イメージです

HT-A9について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/products/HT-A9/



*3: 360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し、Sony Music Center Appを利用することで楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください *4: 4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMI®ケーブルまたはUltra High Speed HDMIケーブルが必要です

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



INTERVIEW

【開発者インタビュー】

ソニー株式会社
商品技術センター 商品設計第2部門
堀内 雅彦

「HT-A9」は複雑な設定を行わなくても、気軽にベストな体験ができることを目指しました。スピーカーはワイヤレス接続でありながら、トゥイーターとウーファーの2Way構造に加え、天井反射用のイネーブルドスピーカーを搭載し、音質にも徹底的にこだわりました。360 Spatial Sound Mappingによる広大な音場をぜひ体験してください。

映画も音楽もリアリティーに満ちた音場で楽しめる、ソニーのサラウンドシステム

商品一覧について詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/lineup/



オプションスピーカーについて詳しくはこちら ▶ sony.jp/home-theater/acc/



ラインアップ

	ホームシアターシステム	サウンドバー						
	HT-A9	HT-A7000	HT-A5000	HT-A3000	HT-S2000	HT-X8500	HT-G700	HT-S400
オプションスピーカー ▶P.28								
チャンネル数	—	7.1.2 _{ch}	5.1.2 _{ch}	3.1 _{ch}	3.1 _{ch}	2.1 _{ch}	3.1 _{ch}	2.1 _{ch}
実用最大出力合計値 (非同時駆動、JEITA)	504W	500W	450W	250W	250W	160W	400W	260W
高音質	サラウンド ▶P.24 HT-A9: ドルビーアトモス イネーブルド スピーカー HT-A7000: ドルビーアトモス イネーブルド スピーカー, ビーム トゥイーター, VERTICAL SURROUND ENGINE, S-FORCE PRO FRONT SURROUND HT-A5000: VERTICAL SURROUND ENGINE, S-FORCE PRO FRONT SURROUND HT-A3000: VERTICAL SURROUND ENGINE, S-FORCE PRO FRONT SURROUND HT-S2000: VERTICAL パーティカル サラウンド エンジン, S-FORCE エスフォース プロ フロントサラウンド HT-X8500: VERTICAL パーティカル サラウンド エンジン, S-FORCE エスフォース プロ フロントサラウンド HT-G700: S-FORCE エスフォース プロ フロントサラウンド HT-S400: S-FORCE エスフォース プロ フロントサラウンド							
	音声フォーマット ▶P.24 HT-A7000/A5000/A3000: Dolby Atmos, DTS X HT-S2000: DTS X							
	自動音場補正 ▶P.33 HT-A7000/A5000/A3000: ● HT-S2000: ●*2							
	360 Reality Audio ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: 360 SPATIAL SOUND MAPPING*1, サンロクマル スペーシャル サウンド マッピング HT-A7000/A5000/A3000: 360 REALITY AUDIO*3, サンロクマル リアリティ オーディオ							
	ハイレゾ ▶P.24 HT-A7000/A5000/A3000: Hi-Res AUDIO, ハイレゾ							
	高音質化技術 ▶P.24 HT-A7000/A5000/A3000: DSEE Extreme, ディーエスイーイー エクストリーム HT-S2000: DSEE, ディーエスイーイー							
	LDAC ▶P.24 HT-A7000/A5000/A3000: LDAC, エルダック							
その他	Bluetooth *4 ▶P.25 Bluetooth ブルートゥース							
	HDMI入力/出力 HT-A9: 1 / 1 (eARC, ARC) HT-A7000: 2 / 1 (eARC, ARC) HT-A5000: 1 / 1 (eARC, ARC) HT-A3000: — / 1 (eARC, ARC) HT-S2000: 1 / 1 (eARC, ARC) HT-X8500: 1 / 1 (eARC, ARC) HT-G700: — / 1 (ARC) HT-S400: — / 1 (ARC)							
	8K / 4Kパススルー ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: 8K HDR, 4K 120 HT-X8500: 4K HDR							
	本体ディスプレイ HT-A9: ● (コントロールボックス) HT-A7000/A5000/A3000: ● HT-S2000: ● HT-X8500: ● HT-G700: ● HT-S400: ●							
	無線LAN / LAN端子 HT-A9: ● / ● HT-A7000/A5000/A3000: ● / — HT-S2000: ● / — HT-X8500: ● / — HT-G700: ● / — HT-S400: ● / —							
ネットワーク	Chromecast built-in *5 ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: Chromecast built-in							
	Apple AirPlay 2 *6 ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: Works with Apple AirPlay							
	Works with Google アシスタント ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: works with Ok Google							
	Works with Alexa *7 ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: works with alexa							
	Spotify Connect HT-A7000/A5000/A3000: Spotify							
	アプリ操作 ▶P.25 HT-A7000/A5000/A3000: Music Center HT-S2000: Home Entertainment Connect							

*1: HT-A7000/A5000/A3000で「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要です。HT-A7000はソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります *2: オプションスピーカー接続時に有効 *3: HT-A7000は最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください
 *4: 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります *5: 音楽サービスやインターネットラジオなどのオーディオのみをキャストします。映像には対応していません *6: AirPlay 2対応スピーカーを操作するには、iOS 11.4以降が必要です *7: HT-A9/A7000は最新のソフトウェアにアップデートしてお使いください
 ■: このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください

P.02-20
主な仕様
機能
オプションスピーカー
サウンドバー
ホームシアターシステム
ラインアップ
サウンドバー / ホームシアターシステム
ラインアップ
P.35-22

テレビ ブラビア総合カタログ
有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品
サウンドバー/
ホームシアターシステム
総合カタログ

リビングに新次元の臨場感。

360 Spatial Sound Mapping対応モデルがさらに充実

360 SPATIAL
SOUND
MAPPING

Dolby
ATMOS

dts X



※画像はイメージです



HT-A9



HT-A7000 *1 *2



HT-A5000 *1



HT-A3000 *1

*1:「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用リアスピーカーが必要です *2:ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります

⚠️ 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。●テレビは必ず転倒防止の処置を行ってください。テレビが倒れてけがなどの原因となることがあります。●サウンドバー・ホームシアターシステムでバッテリーを内蔵している機器は、尖ったもので力を加える、落下やぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。また、内蔵されているバッテリーはリサイクルできますが、取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

●長年ご使用のテレビ、ホームシアターシステムの点検を!

愛情点検



このような症状は
ありませんか



使用中止

●スイッチを入れても映像や音がでない。●上下、または左右の映像が欠けて映る。●映像が時々、消えることがある。●変なにおいがしたり、煙がでたりする。●スイッチを切っても、映像や音が消えない。●内部に水や異物が入った。

コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お問い合わせは当店へ

2023.秋号

カタログ記載内容2023年9月現在

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用